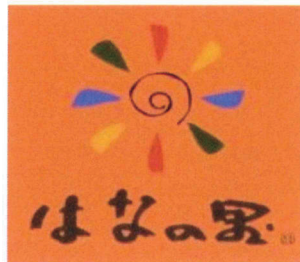


令和 6 年度

事業報告書



社会福祉法人 こもはら福社会

目 次

事務局	1
第1 はなの里	6
(1) 特別養護老人ホーム	6
(2) ショートステイ	7
(3) 老人デイサービス	8
(4) 居宅介護支援事業所-はなの里-	9
(5) ケアハウス	10
第2 はなの里	11
(1) 特別養護老人ホーム	11
(2) ショートステイ	12
(3) 老人デイサービス	13
(4) 居宅介護支援事業所-和み-	14
(5) ケアハウス	15
第3 はなの里	16
(1) 特別養護老人ホーム	16
(2) ショートステイ	17
第4 はなの里	18
(1) サービス付き高齢者向け住宅(百合ヒルズ)...	18
(2) 訪問介護事業所(ヘルパーステーション)ゆり	19
第5 はなの里	20
(1) 特別養護老人ホーム	20
(2) ショートステイ	21
障害者支援施設	22
グループホーム (1) はなの里	25
(2) 新	26
多機能ホーム (1) はなの里	27
(2) ゆり	28
つつじが丘 老人デイサービス・グループホームサテライト	29
保育園	31
(1) 西田原保育園	31
(2) 桔梗が丘保育園	33

(資料内容：令和7年3月31日現在)

事務局

1. 総括

今年度は、今後の法人運営を継続して発展させるために必要な投資と準備として、西田原こども園新築移転（58,000万円・3月完了）、第Ⅰはなの里の重油から電気ガスへの転換（22,000万円・2月完了）、さらに介護・保育分野でのICT化に優先して取り組んだ。第Ⅰはなの里は使用燃料転換後の5カ月間で前年比300万円の費用削減効果があった。

介護人材の確保に関しては、派遣職員（7名）、タイから外国人技能実習生（3名）を受け入れたが年間を通じて厳しい状況が続いた。解決への取り組みとして、来年度から伊賀地区の社会福祉法人で初めて週休3日制を導入するとともに、外国人材をさらに増やす予定（タイ3名・フィリピン3名・ミャンマー7名）である。

「生産性の向上」として、現場業務に集中できるよう間接業務の負担軽減に取り組んだ。また、インカムを一部事業所で導入し、職員間の連絡調整の迅速化が図れたことから、今後は、より多くの事業所でも導入する予定である。

事業活動における収益面では、介護サービス利用者数は微増であったが、処遇改善加算を含む報酬単価の引き上げにより収益は増加した。費用面では、9月に職員全員を対象として総額2,400万円の一時金を支給したことと併せて、処遇改善手当の引き上げによる人件費の増加、その他では保育園の新築移転のための備品購入費用、外国人受け入れに関する業務委託費や週休3日制を掲げて求人をするための広報費が増加した。収益は増加したが費用がより増加したことにより、サービス活動増減差額は減少することとなった。

サービス活動収益

介護保険事業収益は、介護報酬単価の引き上げを主要因として、前年比5,222万円（+2.3%）増の23億3,297万円となり、法人全体では前年度比4,624万円（+1.6%）増の29億6,370万円となった。

サービス活動費用

法人全体のサービス活動費用は、前年度比7,936万円（+3.2%）増の25億3,463万円となった。増加の主要因は、一時金の支給や処遇改善引き上げによる人件費の増加、西田原こども園の備品購入、外国人受け入れ費用による業務委託費の増加などによるものである。

サービス活動増減差額

法人に帰属するサービス活動増減差額は、前年度比3,312万円（△7.2%）減の4億2,906万円となり、人件費の増加が主要因である。

2. 法人事業活動

	重点取組事項	主な取り組み内容
1	コンプライアンスの強化	会議開催(毎月)
2	経営資源の効果的、効率的活用	介護機器のリスト化による共有・第Ⅰはなの里設備更新・西田原こども園新築移転
3	生産性の向上	インカムの導入・消耗品の再選定
4	共生社会実現	市内社会福祉法人との連絡会及び共同研修開催
5	災害時に備えた地域コミュニティづくり	名張市と福祉施設避難所協定締結
6	地域における公益的な取り組みの充実	年間12回156名参画
7	地域各種事業支援の一環として協賛	名張文化協会など12件の地域行事への協賛
8	仕事の充実と家庭生活との両立	副業の許可件数41件・産休、育休取得者の増加
9	連続休暇・有給休暇12日取得率の目標達成	有給休暇取得率は目標の60%達成
10	障害者雇用率の達成	障害者雇用率2.6%

11	職員が働きやすく能力が発揮できる仕組み	介護職週休3日制の検討・人事考課制度の浸透
12	国家資格等取得支援	介護福祉士実務者研修・ケアマネジャー講座開催・幼稚園教諭資格取得
13	研修の充実	毎月1回の法人研修開催・階層別研修の開催 保育園全体研修開催
14	他業種からの人材確保と育成の充実	市内で毎月2回採用相談会開催・各種就職フェアへの積極的参加

3. 理事会・評議員会開催状況

役員・評議員・監事就任状況

理 事（7名）

評議員（8名）

監 事（2名）

理事会 （7回）

開催日		議 題
第1回	令和6年 6月6日	議案第1号 令和5年度事業報告並びに決算の承認について 議案第2号 令和6年度第1次補正予算の承認について 議案第3号 財産の取得にかかる承認について 議案第4号 定時評議員会の招集について 理事長の職務執行状況報告 ・専決事項報告 報告① 社会福祉法人こもはら福祉社会就業規則の一部改正について 報告② 社会福祉法人こもはら福祉社会有期契約職員就業規則の一部改正について 報告③ 社会福祉法人こもはら福祉社会保育園運営規程の一部改正について 報告④ 介護事業所における運営規程の一部改正について ア. 認知症対応型共同生活介護事業所 イ. 居宅介護支援事業所 ウ. 訪問介護事業所 エ. 小規模多機能型居宅介護事業所 オ. 通所介護事業所 ・その他の専決事項
第2回	6月14日	議案第5号 令和6年度第1次補正予算の承認について 議案第6号 財産の取得にかかる承認について その他
第3回	7月17日 (午前)	議案第7号 財産の取得にかかる承認について 理事長の職務執行状況報告 ・専決事項報告 報告① 社会福祉法人こもはら福祉社会給与・退職金規程の一部改正について 報告② 社会福祉法人こもはら福祉社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について その他
第4回	7月17日 (午後)	議案第8号 家里英夫理事の利益相反取引について

第 5 回	9 月 18 日	議案第 9 号 社会福祉法人こもはら福社会定款の変更について 議案第 10 号 社会福祉法人こもはら福社会給与・退職金規程の一部改正について 議案第 11 号 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について 議案第 12 号 評議員会の招集について (報 告) 利益相反取引の報告について 理事長の職務執行状況報告 (専決事項報告) ・ その他の専決事項 ・ 経営状況 その他
第 6 回	令和 7 年 1 月 15 日	議案第 13 号 施設長の選任について その他
第 7 回	3 月 10 日	議案第 14 号 令和 6 年度第 2 次補正予算の承認について (別冊資料 1) 議案第 15 号 令和 7 年度事業計画並びに予算の承認について (別冊資料 1.2) 議案第 16 号 社会福祉法人こもはら福社会定款の変更について 議案第 17 号 基本財産の処分について 議案第 18 号 社会福祉法人こもはら福社会就業規則の一部改正について 議案第 19 号 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員就業規則の一部改正について 議案第 20 号 社会福祉法人こもはら福社会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 議案第 21 号 社会福祉法人こもはら福社会給与・退職金規程の一部改正について 議案第 22 号 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について 議案第 23 号 施設長の選任について 議案第 24 号 評議員会の招集について 理事長の職務執行状況報告 (専決事項報告) ① 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員就業規則の一部改正について ② 社会福祉法人こもはら福社会給与・退職金規程の一部改正について ③ 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について ④ 運営規程の一部改正 (居宅介護支援事業所) ・ 居宅介護支援事業所はなの里運営規程の一部改正について ・ 居宅介護支援事業所第 2 はなの里和み運営規程の一部改正について (認知症対応型共同生活介護事業所) ・ グループホーム新運営規程の一部改正について ・ グループホームつつじが丘サテライト運営規程の一部改正について その他の専決事項 〈その他〉 ① 週休 3 日制の導入について ② 経営状況の報告について

評議員会 (3 回)

開催日		議 題
第 1 回 (定時)	令和 6 年 6 月 25 日	議案第 1 号 令和 5 年度事業報告並びに決算の承認について 議案第 2 号 令和 6 年度第 1 次補正予算の承認について その他
第 2 回	9 月 25 日	議案第 3 号 社会福祉法人こもはら福社会定款の変更について その他
第 3 回	令和 7 年 3 月 17 日	議案第 4 号 令和 6 年度第 2 次補正予算の承認について 議案第 5 号 令和 7 年度事業計画並びに予算の承認について 議案第 6 号 社会福祉法人こもはら福社会定款の変更について 議案第 7 号 基本財産の処分について その他報告 ・週休 3 日制の導入について ・経営状況の報告

4. 監事監査の実施状況

(実施日) 令和 6 年 5 月 24 日 (金曜日)

令和 5 年度事業及び予算の執行状況について監査

(結 果) 特段の指摘事項なし

5. 職種別職員配置状況 (法人全体：実人数)

(人)

職種 勤務形態	施設長 園 長	管理者	生活相談員 サービス管理 責任者	管理栄養士 栄養士	介護支援専門員 相談支援専門員	看護職	介護職 生活支援員	機能訓練 指導員	保育職	調理職	事務職	その他	合計
常勤	7	4	9	5	17	18	211	0	31	7	16	7	332
非常勤	0	0	1	0	0	7	98	1	39	28	1	30	205
合計	7	4	10	5	17	25	309	1	70	35	17	37	537

注 1: 施設長は、複数事業所の管理者を兼ねる。 注 2: 別途、嘱託医 5 名

○資格等所持状況 (本表の人数は、複数の資格所持者を含む延べ人数)

(人)

資格	社会福祉士	管理栄養士	栄養士	主任介護支援 専門員	介護支援 専門員	サービス 管理責任者	相談支援専門員 (障 害)	看護師
所持人数	9	6	10	10	70	4	3	20
資格	准看護師	介護福祉士	ヘルパー 1 級	ヘルパー 2 級	歯科衛生士	社会福祉主事	保育士	幼稚園教諭
所持人数	9	203	8	111	3	17	75	59
資格	調理師	介護職員初任者研修修了者		衛生管理者	防火管理者	柔道整復師	精神保健福祉士	
所持人数	15	57		8	35	0	2	

6. 年間行事等実施状況

項目 月	行 事	研 修	その他 (※備品購入等・衛生管理等)
4 月	入社式	新卒向け研修開催	
5 月	監事監査		
6 月	・理事会(第 1 回・2 回) ・定時評議員会(第 1 回)	ケアマネ受験対策講座開催 係長研修開催	
7 月	・理事会(第 3 回・4 回)	保育園全体研修	全施設美化点検
8 月		主任・副主任研修開催	法人広報発行
9 月	・理事会(第 5 回)・評議員会(第 2 回) ・新卒職員採用試験		
10 月		リーダー・サブリーダー研修開催	・職員健康診断実施 (含:メンタルヘルスチェック) ・インフルエンザ予防接種
11 月	・人事考課(面接・評価)	一般職員研修開催	全施設美化点検
12 月		一般職員研修開催	
1 月	・理事会(第 6 回)	一般職員研修開催	
2 月		一般職員研修開催 保育園全体研修	
3 月	・理事会(第 7 回) ・評議員会(第 3 回)		法人広報発行
その他	法人幹部会 法人コンプライアンス会議 各施設幹部会 経営会議 経営勉強会 (毎月 1 回)	・自由参加型研修全 12 回開催 ・介護福祉士実務者研修派遣全 8 回 6 名 ・ケアマネ試験対策講座開催(7/3～8/14) 全 20 回 2 名	・夜勤職員健康診断(年 2 回) ・介護職員腰痛健診(年 2 回) ・安全衛生委員会(毎月 1 回)

7. 地域における公益的な活動実施状況

活動名	対象地区	実施日	参加者数
地区清掃	さつき台地区	6 月 1 3 日	8 名
		1 1 月 2 4 日	6 名
	百合が丘地区	6 月 2 3 日	5 名
		1 1 月 2 4 日	5 名
		1 2 月 1 日	4 名
体操・オカリナコンサート	錦生地区	5 月 1 2 日	2 4 名
はなカフェ	西田原及びさつき台地区	1 0 月 2 9 日	1 9 名
認知症サポーター養成講座	百合が丘地区	8 月 7 日	1 2 名
地域サロン	西田原地区	9 月 3 0 日	1 2 名
	さつき台地区	8 月 7 日	4 0 名
	百合が丘地区	3 月 3 0 日	8 名
こもはら寺子屋	薦原地区	3 月 3 日	1 3 名
合 計			1 5 6 名

第 1 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入居者は、在宅より9名、グループホームより1名の計10名（男性1名女性9名）であった。一方、退居者は13名で、そのうち施設での看取りが7名、入院先での死去5名、入院が1名であった。入院退居率は、591床（前年度819床）と228床減少し、年間稼働率が向上した。また、日常生活継続支援加算（36単位/日）は、新規入居者と有資格者の算定要件を満たし、継続算定ができる体制を維持できた。

ICT機器の有効活用や業務改善に取り組んだことで、入居者の安心安全を確保し、併せて職員の負担軽減にも繋げることができた。

居室における家族との面会再開や外出機会が増えたことで、楽しみにつながり笑顔が見られた。各種行事についても、フロアごとに実施し季節感を感じ楽しんでいただくことができた。

来年度も引き続き感染対策の徹底とまん延防止に取り組み、ボランティアの受け入れを再開して家族や地域との交流の場をつくり、入居者が笑顔で安心して暮らしていただけるよう努めたい。

2. 入居者状況

定 員		5 0 名		現 員		4 7 名		1 日平均実入居者数			4 9 . 4 名	
区分	入退居者数			年 齢 別 内 訳								
	入居者	退居者	69 歳以下	70～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上	合計	平均年齢	
男性	1	3	0	4	1	0	2	0	0	7	81.0	
女性	9	10	2	5	11	5	6	9	2	40	93.0	
合計	10	13	2	9	12	5	8	9	2	47	87.0	
介護度		要介護 1	要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合 計	平均介護度
人数		0	0		11		22		14		47	4.1

※ 入所申込者数 47名

3. 職種別職員配置状況（含ショートステイ）

（人）

職種 勤務形態	施設長	生活 相談員	管理 栄養士	機能訓練 指導員	介護支援 専門員	看護職員	介護職員	合 計
常 勤	1	1	1	0	1（兼）	2	24（兼1）	30（兼1）
非常勤	0	0	0	1（兼）	0	3	8	12
合 計	1	1	1	1（兼）	1（兼）	5	32（兼1）	42（兼1）

（兼）は兼務職員の員数

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護支援専門員	4名	介護福祉士	16名
管理栄養士	1名	看護師	5名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

ショートステイ

1. 総括

利用実績は、ショート枠 7,300 床（前年度 7,320 床）に対し 6,918 床利用（前年度 6,748 床）、入院・退所枠 591 床（前年度 819 床）に対し 156 床利用（前年度 38 床）で、合計 7,891 床（前年度 8,139 床）に対し 7,074 床利用（前年度 6,786 床）となった。稼働率は、ショート枠 94.8%（前年度 92.2%）、入院・退所枠 26.4%（前年度 4.6%）で、年間平均稼働率は 89.8%（前年度 83.4%）となり、対前年比でプラス 6.4%の増加となった。目標の 90%には到達できなかったが、大幅に回復することができた。

また、緊急受け入れを含む 31 件の新規利用者があり、それぞれのニーズに応えることができた。

看護体制加算Ⅲ（12単位/日）Ⅳ（23単位/日）の算定については、要件を満たすことができおり、来年度も引き続き算定要件を満たすよう、重度者の受け入れをしていくとともに、感染症の予防及びまん延の防止に取り組み、特養との連携を密にして、年間平均稼働率 90%以上の達成をめざしたい。

2. 利用状況

定 員		20名				1日平均利用者数				19.3名			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	591	609	562	609	619	599	598	554	564	608	569	592	589.5
利用率(%)	92.3	91.8	93.2	97.7	92.5	93.0	86.9	76.9	81.9	90.0	93.7	88.2	89.8

注：特別養護老人ホームの空床利用分及び静養室 1 室を含む。

3. 職種別職員配置状況

特別養護老人ホームに記載

4. 年間行事等実施状況 （別紙）

令和6年度 年間行事等実施報告書

【第1はなの里 特別養護老人ホーム・ショートステイ】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入〕 ボランティア、実習生受入等
4月						実習生受入（伊賀白鳳高校2名）
5月			安全対策担当者養成研修Eラーニング1名			電気設備法定点検 防火設備点検 実習生受入（伊賀白鳳高校2名）
6月			係長・管理者法人研修1名		入居者胸部レントゲン撮影	地域（さつき台）清掃活動 実習生受入（伊賀白鳳高校2名）
7月	夏祭り （各階にて実施）			風水害避難訓練 （日中想定）		受水槽清掃作業 施設内美化点検 介護サービス相談員派遣事業 実習生受入（伊賀白鳳高校2名） 車いす12台・ストレッチャー1台購入 眠りスキャン・眠りスキャンeye・インカム導入
8月			異職場体験 主任・副主任法人研修1名			非常誘導灯更新工事
9月	敬老祝賀会 （各階にて実施）		異職場体験	地震火災避難訓練 （日中想定4階脱衣場）		消防設備点検 ◎空調・給湯設備改修工事開始
10月	不在者投票（衆議院議員選挙）		異職場体験 サブリーダー法人研修2名		職員健康診断・婦人科検診 職員ストレスチェック	はなカフェ（西田原・さつき台地区）
11月	指導監査 不在者投票 （伊賀市長、伊賀市議会議員選挙）		階層別法人研修6名		入居者インフルエンザ予防接種	施設内美化点検 水質検査 地域（さつき台）清掃活動
12月	クリスマス会 （各階にて実施）		階層別法人研修1名			
1月			階層別法人研修5名			介護サービス相談員派遣事業
2月			業務継続計画（BCP）策定後の研修及び訓練に関するオンラインデマンドセミナー1名			◎空調・給湯設備改修工事完了
3月			大阪EXPO展示会2名 カスタマーハラスメントに関する研修会2名	火災避難訓練 （夜間想定4階脱衣場からの出火）	夜間勤務者健康診断	消防設備点検
その他			お誕生日会（1回/月）・各フロアケア会議（1回/月）・幹部会議（1回/月）・コンプライアンス委員会（1回/月）・入所検討委員会（1回/月）・身体拘束廃止・事故虐待防止委員会（1回/3か月） 防災委員会（1回/2か月）・給食委員会（1回/月）・美化・衛生委員会（1回/月）・行事委員会（1回/月）・医療安全管理委員会（1回/月）・感染症予防委員会・褥瘡対策委員会（1回/3か月）			

老人デイサービス

1. 総括

今年度の利用者総数は7,425名(前年度8,339名)と914名の減少となり、収支を大幅に上げることができた昨年度と比べて、大きく下がることとなった。前年度は利用者数が増えたため、今年度前半に新規受け入れをセーブしていた時期があったことが原因と考えられる。しかし、その後、利用中止者が増え、新規受け入れ数が追いつかず、総利用者数の減少となり、年間平均稼働率は80%(前年度90%)と下がってしまった。また、今年度よりサービス提供体制強化加算がⅡからⅢに変更となり、加算の単位数が下がったことも、収支の減少要因として考えられる。

居宅介護事業所にも声掛けを行い、新規利用者の受け入れや利用日の追加等により、利用者数も増えてきているところである。稼働率についても10月には72%まで下がっていたが、11月以降には、80%以上まで回復することができた。

また、来年度は、稼働率85%以上を目標としていく。職員の資格取得により、サービス提供体制強化加算がⅢからⅡに変更となるため、収支の増加が見込まれる。今後も法人内の他の通所介護事業所とも連携しつつ、新規利用者の受け入れを行っていきたい。

2. 利用状況

定員			4 0 名				1 日平均利用者数				2 4 . 1 名				
年間稼働日数 (308 日)		要支援 1	要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計
		35	253		2, 378		2, 662		1, 445		652		0		7, 425
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均		
実人数	78	74	78	75	73	71	68	67	66	67	68	71	71. 3		
延人数	702	690	649	676	637	578	583	557	562	556	578	637	617. 1		
利用登録者数	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計
	1		4		21		26		17		5		0		74

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	3(兼2)	7(兼2)	0	9(兼2)
非常勤	0	0	4	2	6
合計	1	3(兼2)	11(兼2)	2	15(兼2)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士

7名

看護師

2名

4. 年間行事等実施状況

(別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第1はなの里 老人デイサービス 】						
項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 ※施設設備整備・備品購入 ○ボランティア、実習生受入等 〕	
4 月	音楽療法(2回/月)	法人内研修 (食事支援)				
5 月	音楽療法(2回/月)	法人内研修 (介護技術)				※空調切り替え (暖房→冷房) ※ダイールーム洗面台水栓修理
6 月	音楽療法(2回/月)	集団指導 (オンライン) 法人内研修 (気づきの基本) 1名				
7 月	音楽療法(2回/月)	職員面接 法人内研修 (ポジショニングケア) 2名	避難訓練 (暴風警報・大雨特別警報)			法人美化点検
8 月	音楽療法(2回/月)	職員面接 法人内研修 (転倒予防) 1名				
9 月	音楽療法(2回/月)	法人内研修 (知識と気づき・床ずれ予防) 1名	避難訓練 (日中想定)			○桔梗が丘中学校職場体験 3名 ※防災機器設備点検
10 月	デイ運動会 14 日 音楽療法(2回/月)	法人内研修 (入浴ケア) 3名 異職場体験		職員健康診断 ストレスチェック インフルエンザ予防接種		
11 月	お楽しみ会 2日・19 日 音楽療法(2回/月)	法人内研修 (認知症) 1名		婦人科検診		法人美化点検
12 月	音楽療法(2回/月) クリスマス会	法人内研修 (利用者の置かれている状況の理解) 1名 職員面接 階層別研修 1名				
1 月	音楽療法(2回/月)	法人内研修 (感染予防とまん延防止) 1名 階層別研修 2名				※公用車 10 号車バッテリー交換 ※ダイールームアクリル板購入
2 月	音楽療法(2回/月)	法人内研修 (ボディーメカニクス) 1名 階層別研修 1名				※ダイールーム洗面台水栓修理
3 月	おやつ作り 22 日 音楽療法(2回/月)	法人内研修 (見取りケア) 1名 カスタマーハラスメントに関する研修 1名	避難訓練 (夜間想定)	腰痛健診		変更届・体制届 (三重県・名張市)
その他	・幹部会 (1回/月) ・身体拘束廃止、事故虐待防止委員会 (4回/年) ・防災委員会 (1回/月) ・給食委員会 (1回/月) ・美化・衛生委員会 (1回/月) ・行事委員会 (1回/月) ・感染症予防対策委員会 (3回/年) ・褥瘡予防委員会 (3回/年) ・法人研修 (1回/月)					

居宅介護支援事業所 はなの里

1. 総括

今年度は、介護報酬改定により、居宅支援の介護支援専門員1人当たりの取扱い件数が、34件より44件に引き上げられたことから、新規ケースを積極的に受け入れたことで利用者が増加した。

地域啓発活動としての高齢者学級（薦原地区）を7月と3月に開催し、地域とのつながりを継続することができた。

特定事業所加算Ⅱ取得事業所として、算定基準が常に満たせる体制を確保するとともに、困難ケースを積極的に受け入れ、週例会議においてケース検討を重ねることで、介護支援専門員の業務の質を高めることができ、志気の高揚につながった。

地域包括支援センター・在宅医療支援センター主催の研修会への出席や他法人との検討会への参加、さらに、第2はなの里居宅介護支援事業所-和み-(以下「第2居宅」という。)との連携、情報交換などをおして、スキルの向上が図れた。

職員の動静に伴う担当ケースの引き継ぎ等があり、年度末の利用者が減となったが、来年度は、ケアマネジメントの質を高めるとともに業務の効率化を進め、積極的に利用者の確保に努めていく必要がある。

2. 利用状況

要介護度別 請求実績	事業対象者		要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計
	0		39		114		757		891		457		356		126		2,740
月別 利用者数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計				
	238	239	236	228	226	220	235	223	247	226	218	204	2,740				

注：要介護度別請求実績に暫定者は含まず

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	主任介護支援専門員	介護支援専門員	管理者	合計
常勤	4 (兼)	3	1 (兼)	7 (兼)
非常勤	0	0	0	0
合計	7 (兼)		1 (兼)	7 (兼)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

主任介護支援専門員 4名 介護支援専門員 3名 介護福祉士 5名
 社会福祉士 1名 ホームヘルパー1級 1名 ホームヘルパー2級 6名
 歯科衛生士 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 居宅介護支援事業所 はなの里 】

項目 月	行 事	職員研修・出張・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等 〕
4 月		・名張市圏域会議 ・認定調査委員研修（オンライン） ・退院カンファレンス 名張市立病院1名 岡波総合病院1名			
5 月		・退院カンファレンス 上野市民病院1名 名張市立病院2名 山の辺病院1名 七栗記念病院（ZOOM）1名 ・次世代委員会（ハイトピア伊賀）			
6 月	・地域貢献 さつき台地区草刈り	・圏域研修『高齢者虐待について』6名 ・退院カンファレンス 上野総合市民病院1名 名張市立病院2名 岡波総合病院2名 ・介護支援専門員研修Ⅰ1名 ・主任介護支援専門員更新研修1名 ・地域包括支援センター主催 マイクロハピネス研修4名 ・退院前カンファレンス 名張市立病院2名 上野総合市民病院1名 天理よろづ相談所病院1名 ・寺田病院1名 ・次世代委員会（名張特養） ・主任介護支援専門員更新研修1名	風水害避難 訓練 （日中想定）		
7 月	・はなの里夏祭り	・法人内研修 ・退院カンファレンス 名張市立病院3名 ・次世代委員会（梨ノ木園） ・主任介護支援専門員更新研修1名			
8 月	・敬老祝賀会 ・内部監査 ・地域貢献 薦原地区サロン	・地域包括支援センター主催マイクロハピネス研修1名 ・退院カンファレンス 名張市立病院4名 上野総合市民病院1名 ・次世代委員会（もみじ山荘） ・介護支援専門員研修Ⅱ2名 ・感染症対策研修6名	地震火災避 難訓練 （日中想定）		
10 月	・地域貢献 さつき台サロン はなカフェ開催	・退院カンファレンス 岡波総合病院1名 名張市立病院4名 ・次世代委員会福祉フェスタ（隠街道市）1名 ・法人全体研修 3名 ・介護支援専門員研修Ⅱ2名		・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種	異職場体験 3名
11 月	・地域貢献 さつき台地区草刈り	・認知症カフェ参加1名 ・退院カンファレンス 上野市民病院1名 名張市立病院1名 七栗記念病院（ZOOM）1名 ・介護支援専門員研修更新研修Ⅱ1名 ・主任介護支援専門員研修3日間2名 ・次世代委員会（伊賀シルバークア豊壽園）		・婦人科検診	
12 月	クリスマス会・年忘れ会	・退院カンファレンス 名張市立病院3名 ふくにし老健1名 岡波総合病院1名 奈良東病院1名 ・実習生 受け入れ事前研修2名 ・介護支援専門員『マイクロハピネス研修』反省会1名 ・主任介護支援専門員研修1日2名 ・次世代委員会合同研修会（アニエスガーデン）1名 ・介護支援専門員研修Ⅱ2名 ・看護と介護の連携研修2名			
1 月		・退院カンファレンス 上野総合市民病院1名 名張市立病院1名 近畿中央呼吸器センター（ZOOM）1名 ・新人ケアマネ勉強会1名 ・主任介護支援専門員研修4日間2名			
2 月		・退院カンファレンス 名張市立病院2名 岡波総合病院 1名 ・介護支援専門員全体研修『高齢者虐待について』5名 ・主任介護支援専門員研修4日間2名 ・在宅医療支援センター主催研修『エンドオブライフケア』1名 ・手指消毒研修 6名			介護支援専門員実務研修受け入れ （6日間 2名）
3 月	・公益的活動 寺子屋こもはら音楽療法 （こもはら市民センター）	・退院カンファレンス 名張市立病院5名 上野総合市民病院1名 岡波総合病院1名 第2おかひな老健1名 ・寺田病院1名 ・介護保険主治医意見書研修会2名	火災避難訓練		
その他	・行事委員会（毎月第3水曜） ・広報委員会（不定期6か月に1回） ・防災委員会（2か月に1回第1金曜） ・美化委員会（毎月第2水曜） ・居宅介護事業所定例会議（週1回火曜） ・幹部会（毎月第2火曜） ・経営勉強会（毎月第1月曜） ・感染対策委員会（3か月に1回第2水曜） ・身体拘束廃止、事故虐待防止委員会（3か月に1回第3水曜） ・事例検討会（他法人と合同）4・6・8・10・12・2月 ・地域ケア会議 6・8・10・12・2月（アドバイザー）				

ケアハウス

1. 総括

今年度の利用状況は、退居者 3 名、入居者 4 名で、退居者の内訳は、特別養護老人ホーム入所 2 名、自宅へ 1 名で、入居率は 97.5% を維持し、平均入居期間は 7 年 2 か月となっている。

入居者は、年々高齢化し 80 歳以上が 9 割を占め、ADL 低下や認知症の進行等により必要な支援が多様化してきている。主な支援としては、転倒や負傷、体調急変時における通院・入院時や緊急ショートステイ利用時の手配等の増加が顕著であった。入居者の 90% が要支援・要介護認定者で、平均介護度が 1.7 (前年度 1.4) であり、個々の状態に応じた幅広いサービスが求められている。

歩行補助車使用者 9 名、車椅子使用者 1 名で、自身での入浴困難者 17 名は、通所介護や多機能ホーム等を利用している。訪問介護や訪問・通所リハビリ等のサービスを利用しながら、自立した生活が維持できるよう相談・助言に努めた。また、身体機能の維持・向上の一助として、昼食前の健康体操や足上げ体操を実施している。また、行事については、5 階エリアに限定し、小規模で実施した。

空室対策として、今後もホームページ・みんなの介護などで情報を発信していきたい。

2. 利用状況

定員		20名	現員		20名		平均入居者数			19.5名
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳							
	入居者	退居者	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計	平均年齢		
男性	1	0	0	0	6	1	7	85.5		
女性	3	3	0	1	7	5	13	87.6		
合計	4	3	0	1	13	6	20	86.6		
介護保険サービス 利用状況		訪問介護	通所介護	多機能型	通所 訪問リハビリ		福祉用具 貸与			
男性		4	3	2	0		4			
女性		7	9	2	2		11			
合計		11	12	4	2		15			

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	3
非常勤	0	0	1	1
合計	1	1	2	4

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

社会福祉士 1 名 准看護師 1 名 社会福祉主事 1 名 ホームヘルパー 2 級 1 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

事業所名【第1はなの里 ケアハウス】

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等
	行	事				
4月			・給食委員会 (11日) ・行事委員会 (17日)		・安全衛生委員会 (11日)	
5月			・美化委員会 (5日) ・給食委員会 (9日) ・行事委員会 (15日)		・安全衛生委員会 (8日) ・感染症対策委員会 (8日)	・給湯器設置 (17日) ・電気設備点検 (19日)
6月			・給食委員会 (11日) ・美化委員会 (13日) ・身体拘束・行事委員会 (19日)		・害虫駆除 (9日)	
7月	・夏祭り(施設行事) (20日)		・行事委員会 (3日) ・美化委員会 (10日) ・給食委員会 (11日) ・行事委員会 (17日)	・防災委員会 (12日)		・美化点検 (23日)
8月			・給食委員会 (8日) ・美化委員会 (15日) ・行事委員会 (21日)			
9月	・敬老祝賀会 (11日)		・行事委員会 (4日) ・美化委員会 (11日) ・給食委員会 (12日) ・身体拘束委員会 (18日)	・防災委員会 (13日)	・安全衛生委員会 (11日)	・食堂エアコン
10月		・衆議院議員選挙不在者投票 (24日)	・美化委員会 (9日) ・給食委員会 (10日) ・行事委員会 (23日)		・健康診断 (16日) ・インフルエンザワクチン接種 (27日)	
11月			・行事・美化委員会 (13日) ・給食委員会 (14日)	・防災委員会 (8日)	・感染症対策委員会 (6日)	
12月	・クリスマス会 (18日)		・美化委員会 (11日) ・給食委員会 (12日) ・行事・身体拘束委員会 (18日)		・コロナワクチン接種 (9日)	・床ワックス
1月			・給食委員会 (9日) ・美化委員会 (15日)			
2月	・梅花祭 (おでん・寿司パーティー) (23日)		・美化委員会 (12日) ・給食委員会 (13日)			
3月			・給食委員会 (14日) ・身体拘束委員会 (19日)			・防火設備点検 (28日)
その他	○散髪(3回/月 2階散髪コーナーにて実施) ○移動販売の利用 廣島屋(木曜日) 10月よりとくし丸へ 2回/月 ○ヤクルト(火曜日)					

第 2 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度新規入居者は、16名（前年度15名）、退居者は、19名（前年度14名）、入院者数は延べ29名（前年度22名）、看取りケア6名（前年度7名）であった。日常生活継続支援加算が継続できるよう、主に要介護度4以上を受入れたが、昨年度より入院や急逝者が非常に多かった。複数の同月内退居者が続いたため、入居者の確保が困難な時期があり、一年を通じて空床が多く発生した。

今後はショートステイ及び法人内各部署との連携と情報の共有をより強化し、迅速な入居による空床減少に努めたい。

一方、新たな取り組みとして、ボランティアによる余興活動を定期的（1ヶ月に2回）に実施し、多くの入居者に楽しんでもらうことができた。来年度は、さらに楽しみが増えるよう、コロナ禍で取りやめていたカラオケの再開等、QOLの充実を図っていききたい。また、2月からは居室での面会が解禁となり、家族も生活の様子を知ることができ、大変喜んでいただけた。

来年度も入居者が穏やかで、より一層楽しんで生活ができるように取り組んでいきたい。

2. 入居者状況

定員	50名		現員 (3月末時点)		46名		1日平均実入居者数				47.5名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳									
	入居者	退居者	52～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢	
男性	2	6	2	1	2	1	1	1	1	9	82.9	
女性	13	13	0	4	3	9	9	10	2	37	90.3	
合計	15	19	2	5	5	10	10	11	3	46	86.6	
介護度	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	平均介護度
人数	0		0		9		27		10		46	4.0

※ 入居申込者数 43名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	介護支援 専門員	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	0	1	18	23
非常勤	0	0	0	0	1(※1)	3(※2)	9	13(※1.2)
合計	1	1	1	1	1	4(※2)	27	36(※1.2)

※1 看護師兼務 ※2 デイサービス・GHつつじが丘・多機能ホームと兼務

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 16名 介護支援専門員 1名 管理栄養士 1名
看護師 3名 准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【第2はなの里 特別養護老人ホーム】

項目 月	行事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等〕
	行	事				
4月	・お誕生日会 (ユニット単位)		・法人内研修「食事支援」			・消防用設備点検
5月	・お誕生日会 (ユニット単位)		・法人内研修「ボデイメカニクスを用いた介護技術」	・BCP伝達訓練	・入居者胸部レントゲン	・障がい者向けレクリエーション (地域貢献)
6月	・お誕生日会 (ユニット単位)	・上生菓子	・法人内研修「気づきの基本」 ・係長研修			・朗読【ほっこり新聞記事紹介】・合唱会【懐かしい曲】 (ボランティア) ※月1回 ・社会福祉協議会 職場体験事業受入れ ・地域貢献：ゆり坂清掃 ・非常用誘導灯バッテリー交換
7月	・お誕生日会 (ユニット単位)	・創立記念行事食 (天ぷら他) ・行事食 (土用の丑 うなぎ)	・法人内研修「多職種で取り組む 臥位姿勢ポジショニングケア」		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・朗読・合唱会 (ボランティア) ・貯水槽清掃消毒作業 ・美化点検
8月	・お誕生日会 (ユニット単位)		・法人内研修「理学療法士が教える 転倒予防の介護術」 ・主任・副主任研修			・朗読・合唱会 (ボランティア) ・認知症サポーター養成講座 (公益的活動) ・社会福祉協議会 職場体験事業受入れ
9月	・お誕生日会 (ユニット単位) ・敬老会 (ユニット単位)	・敬老お祝い膳 (天麩羅御膳)	・法人内研修「介護職に求められる 医療連携の知識と技術。床ずれの 予防とケアに関する研修」 ・リーダー・サブリーダー研修	・防災訓練 (部分訓練)		・朗読・合唱会 (ボランティア) ※月2回へ増 ・実習生受入 (看護学校8名) ・社会福祉協議会 職場体験事業受入れ
10月	・お誕生日会 (ユニット単位) ・秋まつり (階単位)	・秋の上生菓子	・法人内研修「入浴ケアについて」 ・リーダー・サブリーダー研修		・職員健康診断ストレスチェック ・入居者・職員 インフルエンザ予防接種	・朗読・合唱会 (ボランティア) ・実習生受入 (看護学校9名) ・電気設備法定点検 ・ミスト浴設備 (アラエル) 導入
11月	・お誕生日会 (ユニット単位) ・運動会【玉入れ、パン食い競争等】 (ユニット単位)	・お楽しみ献立 (お造り)	・法人内研修「認知症について 学ぼう」 ・一般職A研修	・BCP机上訓練	・婦人科検診、腰椎検診 ・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・朗読・合唱会 (ボランティア) ・障がい者委託訓練受け入れ ・ゆり坂清掃 (地域貢献) ・美化点検
12月	・お誕生日会 (ユニット単位) ・クリスマス会 (ユニット単位)	・クリスマス会 (お造り・ケーキ等)	・法人内研修「医学的な知識を 身に着け、利用者の置かれて いる状況を理解しよう」 ・一般職B研修		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・朗読・合唱会 (ボランティア)
1月	・お誕生日会 (ユニット単位)	・お祝い膳 (おせち) ・食社会 (鍋、すき焼き)	・法人内研修「感染症の予防と まん延防止」			・朗読・合唱会 (ボランティア)
2月	・お誕生日会 (ユニット単位) ・節分行事 (ユニット単位)	・節分献立 ・食社会 (鍋、すき焼き)	・法人内研修「ボデイメカニクス」 ・一般職C研修	・防災訓練 (避難訓練夜間想定)	・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・朗読・合唱会 (ボランティア) ・防災設備点検
3月	・お誕生日会 (ユニット単位)	・ひな祭り献立 (ちらし寿司・ケーキ) ・食社会 (鍋、すき焼き)	・法人内研修「看取りケアの理念 と実践」		・夜勤者、宿直者健康診断 ・職員腰椎検診	・朗読・合唱会 (ボランティア) ・己書【心のままに自由に描く】 (ボランティア) ・百合サロン【介護相談、体操、脳トレ、カラオケ等】 (公益的活動)
その他	・幹部会議、看護職員ミーティング (毎月1回)・ユニットリーダー会議 (隔月1回) ブロック会議 (適宜)・防災委員会 (隔月1回)・身体拘束廃止、事故・虐待防止委員会 (1回/3ヶ月) ・給食委員会 (毎月1回)・安全衛生委員会 (毎月1回)・医療安全管理委員会 (毎月1回)・喀痰吸引等安全対策委員会 (毎月1回)・生産性向上委員会 (2回/年) ・感染症・食中毒予防対策委員会 (1回/3ヶ月)・褥瘡対策委員会 (1回/3ヶ月)・福喜多眼科 (1回/2ヶ月)・アリス歯科往診 (2回/1ヶ月)・久保耳鼻科往診 (1回/3ヶ月)・散髪 (2回/1ヶ月)					

ショートステイ

1. 総括

今年度の稼働率は84.8%と前年度(84.6%)と比べ横ばい状態であり、目標の90%には及ばなかった。特養の入院・退居による空床が多く、緊急ショートを受け入れや期間を延長しての利用ニーズにも対応したが、空床を埋めきれなかった。加えて、コロナウイルス感染症の影響による入院や利用のキャンセルが多く発生し1月、2月の稼働率が大幅に低下することになった。

来年度は、引き続き各事業所とも連携して、在宅介護の継続につながる支援ニーズ把握に努め、迅速な対応により、新規利用者の獲得及び長期利用に繋がるよう努め、稼働率90%以上を達成したい。

2. 利用状況

定員	30名				1日平均利用者数						28.3名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	870	807	892	955	959	861	856	882	947	732	766	806	861.1
利用率(%)	90.1	80.0	89.7	88.5	90.7	91.9	84.0	86.1	91.4	70.6	78.2	76.4	84.8

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含み、利用率は定員比で算出

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	機能訓練 指導員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	1	0	11	1	14
非常勤	0	0	1	8	0	9
合計	1	1	1	19	1	23

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉主事 1名 介護福祉士 14名 介護支援専門員 1名
看護師 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【第2はなの里 ショートステイ】

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等〕
4月			・法人内研修「食事支援」 ・法人内研修「ボディメカニクスを用いた介護技術」			・消防設備点検
5月			・法人内研修「ボディメカニクスを用いた介護技術」	・BCP 伝達訓練	・入居者胸部レントゲン	・障がい者向けレクリエーション（地域貢献）
6月		・上生菓子	・法人内研修「気づきの基本」 ・係長研修			・地域貢献：ゆり坂清掃
7月		・創立記念行事食（天ぷら他） ・行事食（土用の丑 うなぎ）	・法人内研修「多職種で取り組む臥位姿勢ポジショニングケア」 ・法人内研修「理学療法士が教える転倒予防の介護術」 ・主任・副主任研修		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・貯水槽清掃消毒作業 ・美化点検
8月			・法人内研修「介護職に求められる医療連携の知識と技術。床ずれの予防とケアに関する研修」 ・リーダー・サブリーダー研修			・防災設備年次点検 ・認知症サポーター養成講座（公益的活動）
9月	・敬老会（ユニット単位）	・敬老お祝い膳（天麩羅御膳）	・法人内研修「介護職に求められる医療連携の知識と技術。床ずれの予防とケアに関する研修」 ・リーダー・サブリーダー研修	・防災訓練（部分訓練）		・実習生受入（看護学校2名） ・己書【心のままに自由に描く】（ボランティア）
10月	・秋まつり（階単位）	・秋の上生菓子	・法人内研修「入浴ケアについて」 ・リーダー・サブリーダー研修		・職員健康診断ストレスチェック ・入居者・職員 インフルエンザ予防接種	・実習生受入（看護学校1名） ・電気設備法定点検
11月		・お楽しみ献立（お造り）	・法人内研修「認知症について学ぼう」 ・一般職A研修	・BCP 机上訓練	・婦人科検診、腰椎検診 ・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・ゆり坂清掃（地域貢献） ・美化点検
12月	・クリスマス会（ユニット単位）	・クリスマスメニュー（お造り・ケーキ等）	・法人内研修「医学的な知識を身に着け、利用者の置かれている状況を理解しよう」 ・一般職B研修		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・己書【心のままに自由に描く】 年賀状作成（ボランティア）
1月		・お祝い膳（おせち） ・食事会（鍋、すき焼き）	・法人内研修「感染症の予防とまん延防止」			・防災設備点検
2月	・節分行事（ユニット単位）	・節分献立 ・食事会（鍋、すき焼き）	・法人内研修「ボディメカニクス」 ・一般職C研修	・防災訓練（避難訓練夜間想定）	・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	
3月	・バタールゴルフ大会	・ひな祭り献立（ちらし寿司・ケーキ） ・食事会（鍋、すき焼き）	・法人内研修「看取りケアの理念と実践」		・夜勤者、宿直者健康診断 ・職員腰椎検診	・百合サロン 【介護相談、体操、脳トレ、カラオケ等】 （公益的活動）
その他	・幹部会議、看護職員ミーティング（毎月1回）・ユニットリーダー会議（隔月1回）ブロック会議（適宜）・防災委員会（隔月1回）・身体拘束廃止、事故・虐待防止委員会（1回/3ヶ月） ・給食委員会（毎月1回）・安全衛生委員会（毎月1回）・医療安全管理委員会（毎月1回）・喀痰吸引等安全対策委員会（毎月1回）・広報委員会（毎月1回）・生産性向上委員会（2回/年） ・感染症・食中毒予防対策委員会（1回/3ヶ月）・褥瘡対策委員会（1回/3ヶ月）・散髪（2回/1ヶ月）					

老人デイサービス

1. 総括

今年度の利用者数は、月平均 657 名（前年度 670 名）であった。利用者の高齢化が進み、入院される方や亡くられる方が多く、利用者数が前年度を上回った月は 5 か月であった。

今後は、現在の利用者への利用日数増加への働きかけや新規利用者の積極的受け入れなどにより、利用者数の増加に努めていく。

2. 利用状況

定員	40名					1日平均利用者数						25.7名			
年間稼働 日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
(307日)	89		130		2,796		2,728		1,570		509		57		7,879
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均		
実人数	81	76	77	77	75	76	76	79	78	77	79	74	77.1		
延人数	636	650	635	657	667	624	706	714	618	661	633	678	656.6		
利用 登録者数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
	1		1		26		30		14		1		1		74

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	生活相談員	看護職員 (機能訓練指導員兼務)	介護職員	合計
常勤	1	3 (兼 2)	2	8 (兼 2)	12 (兼 2)
非常勤	0	0	1	3	4
合計	1	3 (兼 2)	3	11 (兼 2)	16 (兼 2)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 5 名

介護支援専門員 1 名

看護師 3 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第2 はなの里 デイサービス 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・デイサービス責任者会議			
5 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)		・緊急連絡網訓練		
6 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・「身体拘束廃止委員会研修」 身体拘束廃止・防止の意義 (資料回覧) ・感染症予防研修 (食中毒予防) ・係長対象法人研修 (1 名) ・デイサービス責任者会議			・非常用誘導灯バッテリー交換
7 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)		・BCP 机上訓練		・美化点検
8 月	夏祭り・季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・デイサービス責任者会議			・防災設備年次点検 ・実習受入 (福祉の職場体験 2 名)
9 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	「身体拘束廃止委員会研修」 不適切ケアの始まり (資料回覧)	・避難訓練 (昼間想定)		・実習受入 (市立看護学校 5 名)
10 月	運動会・季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・感染症予防研修 (インフルエンザ) ・サブリーダー対象法人研修 (1 名) ・デイサービス責任者会議		・インフルエンザ予防接種 ・健康診断 ・腰痛検診	・実習受入 (市立看護学校 14 名)
11 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・階層別研修 (1 名)	・BCP 机上訓練	・婦人科検診	・美化点検
12 月	クリスマス会 (民謡・尺八演奏会) 季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・感染症予防研修 (ノロウイルス) ・階層別研修 (2 名) ・デイサービス責任者会議			
1 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・介護基礎研修 (2 名)			
2 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・入浴介助加算に係る研修 (デイサービス職員対象) ・デイサービス責任者会議	・避難訓練 (夜間想定)		・防災設備点検
3 月	季節の工作・音楽療法 (月 2 回)	・感染症予防研修 (コロナ)		・腰痛検診	
その他	・ケア会議 (1 回/月)				

居宅介護支援事業所 -和み-

1. 総括

今年度は、常勤介護支援専門員6名でスタートした。引き続き特定事業所加算Ⅱ取得事業所としての責務を果たして職員の士気を高め、より良い支援を提供していくために、積極的な研修への参加や会議を通して一人ひとりの資質向上に努めた。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、事例検討会や地域の研修は、従来通りのスタイルで行い、公益的活動も再開した。今後、地域のサロン等にも出向いて交流を図っていく予定である。

今年度の介護報酬改定により特定事業所加算が見直され、介護支援専門員1人当たりの受け持ち件数が要介護者44名に引き上げられた。事業の収支を勘案し、要支援者の委託受け入れ事業を継続し、業務効率を高めるシステム等を導入して到達できるよう努力する。入退院や入所等による増減を予測しながら、新規の受け入れを迅速に行うと共に、専門職としての知識等を活かし、地域に根ざした活動ができるよう努めていく。

2. 利用状況

要介護度別 請求実績	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計
	7		49		841		924		544		295		93		2, 753
月別 利用者数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計		
	225	223	219	222	221	216	229	232	230	245	242	249	2, 753		

※ 要介護度別請求実績に暫定者は含まず

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	主任介護支援専門員	介護支援専門員	管理者	合計
常勤	1 (兼)	6 (兼 1)	1 (兼)	6 (兼 1)
非常勤	0	0	0	0
合計	6 (兼 1)		1 (兼)	6 (兼 1)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 5名 主任介護支援専門員 4名 介護支援専門員 6名
ホームヘルパー2級 5名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 居宅介護支援事業所 和み 】

項目 月	行 事	職員研修・出張・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4月		・他法人との事例検討会 (16日/はなの里) ・退院前カンファレンス (5日15日17日/名張市立病院)			
5月	公益的活動 (12日) 体操・音楽 @錦生市民センター				
6月		・他法人との虐待防止研修 (18日/百合ヘルズ) 3 圏域事例検討会 (18日/市役所) ・介護支援専門員専門研修課程Ⅱ (24日) オンライン研修 ・主任介護支援専門員更新研修 (14日20日21日26日27日) オンライン研修 ・名張市立病院 NST 研修 (14日/名張市立病院) ・退院前カンファレンス (27日/武内病院)			・非常用誘導灯バッテリー交換
7月		・介護支援専門員専門研修課程Ⅱ (1日8日22日) オンライン研修 ・主任介護支援専門員更新研修 (10日11日17日18日24日25日) オンライン研修 ・名張市ケアマネ全体研修 マイクロハピネス (26日/防災センター) ・介護支援専門員協会伊賀支部 研修 (6日/百合ヘルズ) ・退院前カンファレンス (9日/岡波総合病院)			・美化点検
8月	公益的活動 (7日) 「認知症サポーター 養成講座・車いす体験」 @百合ヘルズ	・介護支援専門員専門研修課程Ⅱ (5日19日) オンライン研修 ・主任介護支援専門員更新研修 (1日7日8日21日22日) オンライン研修 ・集団研修 (9日) ・医療安全研修 (27日/名張市立病院) ・退院前カンファレンス (22日/山の辺病院) ・他法人との事例検討会 (20日/第2はなの里) ・地域ケア会議 (20日/WEB)			・防災設備年次点検
9月		・内部監査 (6日) ・名賀医師会救急医療週間講演会 (12日/ADS ホール) ・第3 圏域ケアマネ研修 権利擁護 (19日/防災センター) ・名張市ケアマネ全体研修 マイクロハピネス (25日/武道館いきいき) ・在宅医療支援センター多職種連携コミュニケーションセッション研修 コーチャング (26日/防災センター)	避難訓練 (5日)		
10月	秋祭り (9日16日)	・他法人との事例検討会 (15日/第2はなの里) 3 圏域事例検討会 (15日/市役所) ・三重県介護支援専門員研修 (19日) オンライン研修		職員健康診断 (29日) インフルエンザ予防接種	
11月	公益的活動 (24日) ゆり坂清掃	・三重県介護支援専門員協会伊賀支部研修会 医師会・薬剤師会・在宅医療支援センター等医療従事者との多職種連携 (14日/200M) ・名張市ケアマネ研修 カスタマーハラスメントの対応 (20日/こどもセンター) ・退院前カンファレンス (5日/名張市立病院)	地域防災訓練 (16日) 地域防災フェスタ (30日) 初上避難訓練 (13日)	婦人科検診 (14日)	・美化点検
12月		・三重県看護協会伊賀地区支部研修会「看護職と介護支援専門員との連携強化」(5日/防災センター) ・他法人との事例検討会 (17日/はなの里) ・介護支援専門員実務研修受入研修 (25日/WEB)			
1月		・退院前カンファレンス (8、15、27/名張市立) (16日/山の辺) (22日/岡波) (29日/済生会中和)			
2月		・三重県介護支援専門員協会東海ブロック研修 研修 (11日/津&WEB) ・他法人との事例検討会 (18日/第2はなの里) 地域ケア会議 (18日/名張市役所) ・介護支援専門員全体研修 虐待 (19日/教育センター) ・多職種連携研修 (27日/保健センター) ・退院前カンファレンス (7日14日/名張市立病院) (28日/上野市民病院)	避難訓練 (19日) 夜間を想定		・防災設備点検 ・介護支援専門員実務研修受入 (5日6日18日) 2名
3月	公益的活動 (30日) 百合サロン@多機能ゆり	・退院前カンファレンス (25日/名張市立病院) (5日/上野市民病院)			
その他		・行事委員会 (毎月第1木曜) ・広報委員会 (毎月1日) ・法人全体研修・居宅事業所定例会議 (毎週火曜) ・幹部会議 毎月15日前・衛生管理委員会 (毎月第3月曜) ・防災委員会 (必要時) ・公益的活動委員会 (適宜) ・経営勉強会 (毎月第1月曜)			

ケアハウス

1. 総括

今年度の利用状況は、入居8名、退居7名で、退居者の内訳は、介護施設入所・長期ショート利用4名、療養型病院に入所1名、死去2名であった。年間延べ利用者数 9,950 名 (30名×365日=10,950 名の内) で、平均入居者数は27.0名、稼働率91.1%(前年度 93.0%)であり、短期間に退去者が重なり、空室を直ぐに埋められなかった。

入居者の高齢化が年々進むなか、介護保険サービスを利用して、多職種が連携をしながら昼夜問わず安心して1日でも長くケアハウスで生活していけるよう支援をしていきたい。

入居者確保の方法として今年度から「みんなの介護」に登録するとともに、法人ホームページで並行して空床情報や施設紹介を行った。居宅介護支援事業所やまちの保健室、病院の地域連携室との関係を密にし、併せて名張市や伊賀市だけではなく、近隣他県の医療機関の地域連携室等にも空床情報の提供をし、新規入居者の確保に努めていきたい。

2. 利用状況

定員	30名	現員	27名	平均入居者数					27.0名
区分	入退居者数		年 令 別 内 訳 (歳)						
	入居者	退居者	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合 計	平均年齢
男性	2	1	0	0	3	2	0	5	87.0
女性	6	6	0	3	11	8	0	22	88.4
計	8	7	0	3	14	10	0	27	87.7
介護保険サービス利用状況		訪問介護	通所介護		訪問看護		短期入所生活介護		福祉用具貸与
男性		4	4		1		0		4
女性		14	13		2		0		7
合計		18	17		3		0		11

3. 職種別職員配置状況

(人)

職 種 勤務形態	施設長	生活相談員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	3
非常勤	0	0	2	2
合計	1	1	3	5

○資格等所持状況 (複数の資格所持者もあり)

介護支援専門員 1名 社会福祉主事 2名 介護福祉士 2名 ホームヘルパー2級 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第2はなの里 ケアハウス 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月	・買い物代行 (2回)				・412号室化粧板張替え ・424号室壁紙補修
5 月	・買い物代行 (2回)		・BCP伝達訓練	・入居者：胸部レントゲン撮影	・自動ドア修繕
6 月	・買い物代行 (2回) ・和菓子提供				・411号室床音鳴り修理 ・非常用誘導灯バッテリー交換
7 月	・買い物代行 (2回) ・創立記念行事食 ・土用の丑の日				・美化点検
8 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回)				・防災設備年次点検 ・温水洗浄便座 1個交換
9 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回) ・敬老行事食・プレゼント贈呈		・防災訓練 (部分訓練)		
10 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回) ・不在者投票 (衆議院)			・入居者 ・職員：健康診断 インフルエンザ・予防接種	
11 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回)		・BCP机上訓練	・入居者：インフルエンザ・予防接種 コロナ対策予防接種	・美化点検 ・給湯漏水修繕 ・24型テレビ 1台購入
12 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回) ・クリスマスケーキ (クリスマス行事食) ・クリスマス会				
1 月	・買い物代行 (1回) ・おせち料理 ・新春お楽しみ大会 ・鏡開き (善哉)				・給湯管等修繕 ・防災カーテン交換
2 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売とくし丸 (2回)		・防災訓練 (夜間想定)		・防災設備点検 ・水素水生成カートリッジ交換 ・真空温水ヒーター修理
3 月	・買い物代行 (2回) ・ひな祭りケーキ				
その他	・体操 (土・日・祝除く) ・ヤクルト販売 (毎週金曜日午前中 ※感染症対策の為 FAX で注文対応) ・散歩 (廊下・施設外周) はマスクをして実施 ・ベダル漕ぎ運動：自由活動は感染予防をして実施 ・散髪 (月1回 4階多目的室にて実施)			・朝の検温実施	

第 3 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入居者は 26 名（在宅より 17 名、老人保健施設より 2 名、病院より 2 名、認知症対応型共同生活施設より 2 名、有料老人ホームより 1 名、他特養より 1 名、サ高住より 1 名）、退居者は 24 名（看取り 16 名、入院先で死去 5 名、医療機関入所 1 名、有料老人ホーム入居 2 名）であった。

入居者の平均介護度は 3.9 で前年度よりやや低く、看取りに伴う退居者が例年より 4 名増加した。10 月から音楽療法を毎月取り入れ、各階順番に季節に合った歌や楽器を楽しんでいる。

3 月には、3 階・4 階ユニットの定員を 10 名から 15 名に変更するため、間仕切り改築工事を行った。これは、職員の動線を考慮してフロアごとの連携強化と負担軽減を図るとともに、利用者へのサービス向上を目的とするものである。また、2 階は 2 ユニット稼働だったため 10 人定員のまま 1 階に移動し、現在閉鎖している 10 床のショートステイユニットを将来的に 30 床として運営することを視野に入れたものである。

来年度は職員の研修の機会を増やし、安心して働ける環境を整えたい。

2. 入居者状況

定員		80名		現員		79名		1日平均実入居者数				76.5名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳										
	入居者	退居者	69歳以下	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢		
男性	8	5	1	3	2	2	1	4	0	13	82.7		
女性	18	19	1	5	7	15	20	11	7	66	90.2		
合計	26	24	2	8	9	17	21	15	7	79	86.5		
介護度		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4		要介護5		合計		平均介護度		
人数		1	3	22	33		20		79		3.9		

※入居申込者数 42 名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	機能訓練 指導員	介護支援 専門員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	1 (兼)	3	32 (兼)	39 (兼)
非常勤	0	0	0	0	0	1	13	14
合計	1	1	1	1	1 (兼)	4	45 (兼)	53 (兼)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉士	3 名	介護福祉士	31 名	介護支援専門員	8 名
管理栄養士	1 名	看護師	4 名	准看護師	1 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第3はなの里 特別養護老人ホーム 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月					
5 月	・お楽しみコンサート (津軽三味線、民謡、尺八、踊り) (かのとうホール)	・接遇研修 (第3はなの里 9名)		・入居者胸部レントゲン検査	・電気保安点検
6 月	・誕生日会 (平尾1)	・接遇研修 (第3はなの里 11名) ・腰痛予防につながる介助法と福祉用具の活用 (みえテクノエイドセンター2名) ・三重県災害派遣福祉チーム (三重県 DWAT) 登録員養成研修 (県社会福祉協議会 1名) ・階層別研修 (係長) 第5はなの里	・避難訓練 (昼間の火災想定)		
7 月	・誕生日会 (平尾3)	・摂食嚥下ケアの基本 (みえテクノエイドセンター2名)		・美化点検	・白鳳高校実習生(3年生 1名) ・貯水槽清掃・点検
8 月	・花火 (石上2) ・ユニット内スイカ割り (石上2)	・拘縮・褥瘡予防のためのポジショニング (みえテクノエイドセンター2名) ・キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース (県社会福祉協議会 1名) ・階層別研修 (主任・副主任) 第5はなの里 ・法人内異職場体験	・消防設備業者点検		・白鳳高校実習生(3年生 1名)
9 月	・秋祭り&敬老祝賀会 ・ユニット内ブドウ狩り (石上2) ・桔梗が丘地区民生委員施設見学	・キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース (県社会福祉協議会 1名) ・介護職員処遇改善加算取得研修会 (介護労働安定センター 1名) ・福祉現場における外国人材受け入れ研修 (県社会福祉協議会 2名) ・階層別研修 (リーダー) 第5はなの里 ・法人内異職場体験			
10 月	・はなはな祭り (かのとうホール) ・秋の収穫祭 (ユニット内芋堀り、栗拾い) (石上2) ・はなカフエ (公益的活動)	・行動災害及び高齢者労働災害防止対策講習会 (伊賀労働基準監督署 1名) ・認知症介護基礎研修 (明徳福祉会・オンライン 2名) ・階層別研修 (サブリーダー) 第4はなの里 ・法人内異職場体験		・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種 ・ストレッチャック ・感染症対策研修 10月～11月 (医務室・全介護職員)	
11 月	・誕生日スイーツづくり (平尾2) ・誕生日スイーツづくり (平尾3)	・白十字Dケアセミナー (白十字・オンライン 1名) ・高齢者施設向け感染症対応力向上研修 (県看護協会・オンライン 4名) ・階層別研修 (階層A) 第4はなの里		・美化点検 ・婦人科健診・腰椎健診 ・インフルエンザ予防接種	・県指導監査 ・さつき台清掃活動
12 月	・クリスマスコンサート (かのとうホール)	・乾燥設備作業主任者技能講習 (県労働基準協会連合会・津フェニックスビル 1名) ・階層別研修 (階層B) 第4はなの里			
1 月	・落語講演会 ・すき焼き (平尾3)	・認知症介護基礎研修 (明徳福祉会・オンライン 1名) ・階層別研修 (階層B) 第4はなの里		・コロナワクチン接種	・アスピア就職相談
2 月	・豆乳鍋 (平尾3) ・すき焼き (平尾1・平尾2)	・階層別研修 (階層C) 第4はなの里	・消防設備業者点検 ・アルファ米炊き出し		・15人ユニット改築工事 ・家族、職員説明会
3 月	・シリウス演奏会 (かのとうホール) ・春のお茶会 (横田1) ・公益的活動 寺小屋 (薦原)			・感染症対策研修 (医務室) ・夜勤者健康診断・腰椎健診	
その他	利用者誕生月お祝い (毎月) フロア会議＝1回/3ヶ月 幹部会議＝1回/月 委員会 ＝1回/月・1回/3ヶ月…一部委員会 機械保守点検…偶数月 音楽療法＝1回/月 (10月～) エレベーター点検 1回/月				

ショートステイ

1. 総括

利用実績は、ショート枠 7,300床（前年度7,320床）に対し、6,550床利用（前年度6,425床）、入院・退所枠1,283床（前年度2,239床）に対し、295床利用（前年度1,185床）、合計8,583床（前年度9,559床）に対し、6,845床利用（前年度7,610床）となった。年間稼働率はショート枠89.7%（前年度87.7%）、入院・退所枠22.2%（前年度51.9%）、合計79.9%（前年度79.8%）となり、目標の92%の到達は難しかった。月間稼働率についても目標の90%以上を上回った月はなく、今年度の稼働状況は年間を通して低調に推移した。

感染症の影響で、利用中止など在宅サービスの利用控えがあったことや、特養の待機者がほぼないことから、ショートやロングショートの申し込みが減ってきていることも原因かと思われる。

来年度は、各居宅介護支援事業所への働きかけを強化し、ショートステイ30床の再開と稼働率90%の回復をめざしたい。

2. 利用状況

定員			20名				1日平均利用者数				18.8名			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均	
延利用者数	615	641	569	606	603	606	629	531	528	515	489	513	570.4	
利用率(%)	77.5	88.3	86.9	88.2	80.6	82.9	85.5	85.2	76.0	68.7	71.2	68.3	79.9	

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含む。

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	1	9	14
非常勤	0	0	0	0	0	4	4
合計	1	1	1	1	1	13	18

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士	8名	介護支援専門員	1名
管理栄養士	1名	看護師	1名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第3はなの里 ショートステイ 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月	・お菓子づくり (ホットケーキ)				
5 月	・お楽しみコンサート (津軽三味線、民謡、尺八、踊り) (かのとうホール)	・接遇研修 (第3はなの里 9名)		・入居者胸部レントゲン検査	
6 月		・接遇研修 (第3はなの里 9名) ・三重県災害派遣福祉チーム (三重県 DWAT) 登録員養成研修 (県社会福祉協議会 1名) ・階層別研修 (係長) 第5はなの里	・避難訓練 (昼間の火災想定)		
7 月	・七夕飾りつけ ・お菓子づくり (冷やしぜんざい)	・摂食嚥下ケアの基本 (みえテックノエイドセンター 2名)		・美化点検	・白鳳高校実習生(3年生 1名) ・さつき台清掃活動(地域貢献活動)
8 月		・階層別研修 (主任・副主任) 第5はなの里 ・法人内異職場体験	・消防設備業者点検		・白鳳高校実習生(3年生 1名)
9 月	・敬老祝賀会	・階層別研修 (リーダー) 第5はなの里 ・法人内異職場体験			
10 月	・はなはな祭り (かのとうホール) ・お菓子づくり (ハロウィンスイーツ)	・感染症対策研修 10月～11月 (医務室・全介護職員) ・階層別研修 (サブリーダー) 第4はなの里 ・法人内異職場体験		・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種 ・ストレスチェック ・感染症対策研修 10月～11月 (医務室・全介護職員)	
11 月	・お菓子づくり (モンブラン)	・高齢者施設向け感染症対応力向上研修 (県看護協会・オンライン 4名) ・階層別研修 (階層 A) 第4はなの里		・美化点検 ・婦人科健診・腰椎健診 ・インフルエンザ予防接種	・県指導監査 ・さつき台清掃活動
12 月	・クリスマスコンサート (かのとうホール) ・肉豆腐鍋	・乾燥設備作業主任者技能講習 (県労働基準協会連合会・津フェニックスビル 1名) ・階層別研修 (階層 B) 第4はなの里			
1 月	・新春カラオケ大会	・認知症介護基礎研修 (明慎福祉会・オンライン 1名) ・階層別研修 (階層 B) 第4はなの里		・コロナワクチン接種	・アスピア就職相談
2 月		・階層別研修 (階層 C) 第4はなの里	・消防設備業者点検 ・アルファ米炊き出し		・15人ユニット改築工事 ・家族、職員説明会
3 月	・シリウス演奏会 (かのとうホール)			・感染症対策研修 (医務室) ・夜勤者健康診断・腰椎健診	
その他	利用者誕生日お祝い (毎月) フロア会議＝1回/3ヶ月 幹部会議＝1回/月 委員会 ＝1回/月・1回/3ヶ月…一部委員会 機械保守点検…偶数月 音楽療法＝2回/月				

第 4 はなの里

サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」

1. 総括

今年度は、新規入居者 22 名、退居者 22 名(法人特養入所 5 名、入院後死亡 7 名、他施設 3 名、自宅 7 名)と入れ替わりの激しい 1 年であった。退居者が多かったが、入居者の確保が順調に進み、1 日当たりの実入居者数は昨年より 0.8 人増えた。入居相談や見学者も順調に推移しており、満室をめざして進んでいる。

当施設の特長である自由で快適な生活を送っていただくために、交流施設を活用してのイベント開催(絵画展、写真展、社交ダンス、クリスマスフェスタ等)を 11 回開催することができた。

来年度も、当施設の目標である、「終の棲家」をめざし、法人内の介護サービスと連携しながら、できる限り長く住み続けられ、豊かな生活をおくっていただけるよう努めたい。また、経営努力を続け安定した経営ができるよう努めたい。

2. 入居者状況

定員		5 0 名		現員		4 5 名		1 日平均実入居者数			4 5 . 1 名	
区分	入退居者数			年 齢 別 内 訳								
	入居者	退居者	52～69 歳	70～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上	合計	平均年齢	
男性	6	3	1	1	6	4	5	0	1	18	85.5	
女性	16	19	0	3	5	9	5	4	1	27	85.1	
合計	22	22	1	4	11	13	10	4	2	45	85.2	
介護度		自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	平均介護度			
人数		7	3	11	14	6	3	1	0.9			

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	センター長	管理者	生活相談員	生活支援員	調理員	宿直	合計
常勤	0	1	1	0	0	0	2
非常勤	1	0	0	2	5	3	11
合計	1	1	1	2	5	3	13

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 1 名 介護支援専門員 2 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第4はなの里 サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等〕
4月		山本博一絵画展 (こもはら福祉会25周年事業)	交流施設運営委員会 経営効率化委員会			百合が丘小学校施設見学
5月						高圧電気設備年次点検 消防設備点検 建物定期検査
6月	開設4周年記念行事食	四季彩展 (こもはら福祉会25周年事業)				ゆり坂清掃
7月						草刈り、美化点検
8月			公益的活動委員会 認知症サポーター育成講座			初任者研修会場提供 消防立ち入り検査 電光掲示板設置
9月	敬老お祝い行事食	友愛の集い (箕曲民生児童委員協議会)				
10月		乾京子絵画展 (こもはら福祉会25周年事業)		防災訓練 (初期消火・通報・避難・誘導)	職員健康診断・婦人科検診 インフルエンザ予防接種	草刈り
11月		日韓交流絵画展 (名張ユネスコ協会)				消防設備点検
12月	クリスマスコンサート (ピアノ、クラリネット)	社交ダンスパーティー 手工芸展				クリスマスフェスタ (青蓮寺・百合が丘 地域づくり協議会)
1月	新年祝い					
2月		秋永正人写真展 (こもはら福祉会25周年事業)	新体制会議			
3月				防災訓練 (夜間想定・初期消火・避難・誘導)		
その他	幹部会議・経営会議(毎月)、広報委員会・ICT委員会(毎月)					

ヘルパーステーションゆり

1. 総括

今年度は、サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」やケアハウスの退居者が多く、訪問回数が伸び悩んだ。また、介護報酬改定により、報酬単価が下がったが（平均 2.4%）、各種加算を算定することにより、若干ながら収入は増加している。

人件費や経費の見直しにより収支も改善しており、安定した黒字運営にあと一歩というところである。利用者には「百合ヒルズ」やケアハウスの入居者が多いため、掃除・洗濯等の生活援助が中心となるため、報酬単価が低く、経営面では厳しいが、効率よく訪問することで対処している。

来年度も経費の見直しや訪問スケジュールの効率化を図り、安定した運営をめざしたい。また、サ高住・ケアハウス・小規模多機能施設・居宅介護支援事業所との連携を密にし、新規利用者の確保に努めていきたい。

2. 利用状況

							1 日平均利用者数				1 2 . 4 名						
年間稼働回数		要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
		69		509		2, 137		1, 096		516		169		0		4, 496	
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均			
実人数		37	36	34	35	34	35	37	41	41	41	42	39	37. 7			
延回数		395	384	348	420	349	340	369	364	390	400	374	363	374. 7			
利用登録者数		要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
		2		6		15		14		2		0		0		39	

（スポット利用契約者 0 名）

3. 職種別職員配置状況

（人）

職種 勤務形態	管理者	サービス 提供責任者	介護職員	合計
常勤	1（兼）	1（兼）	2（1 兼）	2
非常勤	0	1（兼）	2（1 兼）	2
合計	1（兼）	2（2 兼）	4（2 兼）	4

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 4 名

4. 年間行事等実施状況

百合ヒルズで行っている行事に参加

第 5 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入居者は 41 名（在宅 26 名、グループホーム 2 名、病院 6 名、老健 5 名、サ高住 2 名）退居者は 32 名（看取り 13 名、死去 12 名、他施設へ 7 名）となった。年度初めから空床が多く新規入居者の積極的な受け入れを行うが、年間稼働率は 94.9%と前年度より低い値となった。

入居者の重度化に伴い、看取りや入院先で死去される方が前年度より増えた。新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたことにより、面会に関しては居室内で行えるよう緩和し、外部ボランティアの受け入れや外出もしていただくことができ入居者にとって良い支援ができた。

来年度は、職員の多様な働き方の選択肢のひとつとして、週休 3 日制を導入し働きやすい環境づくりに努め、入居者一人ひとりの生活スタイルに沿った支援を行い、満足していただけるようなサービスを提供したい。

2. 入居者状況

定員		80 名		現員		79 名		1 日平均実入居者数				75.9 名	
区分	入退居者数			年 齢 別 内 訳									
	入居者	退居者	52～69 歳	70～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上	合計	平均年齢		
男性	16	11	1	6	3	6	2	5	1	24	85.2		
女性	25	21	0	2	10	14	19	9	1	55	89.1		
合計	41	32	1	8	13	20	21	14	2	79	87.2		
介護度		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	平均介護度
人数		0		0		12		47		20		79	4.1

※ 入居申込者数 40 名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	介護支援 専門員	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1 (兼)	1 (兼)	5 (兼)	32 (兼)	42 (兼 2)
非常勤	0	0	0	0	0	0	11	11
合計	1	1	1	1 (兼)	1 (兼)	5 (兼)	43 (兼)	53 (兼 2)

※ 介護支援専門員（介護職員兼務）

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉士	1 名	介護福祉士	32 名	介護支援専門員	2 名
管理栄養士	1 名	看護師	6 名		

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第5はなの里 特別養護老人ホーム 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月	誕生日会 (バウンドケーキ・ロールケーキ)				電気設備年次点検
5 月	誕生日会 (クレープ・お好み焼き・おはぎ)	伊賀ブロック老人福祉協会次世代委員会 (伊賀老人福祉施設協会) 名張市立病院関連施設栄養研究会	消防設備点検		
6 月	誕生日会 (いなり寿司・ホットケーキ・フルーツフロズン)				
7 月	誕生日会 (どら焼き・お好み焼き・おはぎ) オカリナ演奏会	安全運転管理者講習 (三重県安全運転管理協会)		美化点検	
8 月	誕生日会 (カステラ・バウンドケーキ・パフェ)				
9 月	敬老会 (祝い膳) カラオケ大会 誕生日会 (ロールケーキ)	行動災害及び高齢者労働災害防止対策講習会 (伊賀労働基準監督署)		入居者胸部レントゲン検査	貯水槽点検
10 月	誕生日会 (ケーキ・バナナケーキ・焼きそば チャーハン・カレーライス・たこ焼き あん巻き・お好み焼き)	次世代委員隠街道市 (伊賀老人福祉施設協会)	避難訓練 (日中想定)	職員健康診断 婦人科健診・腰痛健診 職員インフルエンザ予防接種 ストレスチェック	
11 月	誕生日会 (ロールケーキ・たこ焼き シフォンケーキ・寄せ鍋)		消防設備点検	入居者インフルエンザ予防接種 コロナワクチン接種 美化点検	
12 月	クリスマス会 (リース作り)・錦パーティー 誕生日会 (寿司・シチュー・芋煮)	伊賀ブロック老人福祉協会次世代委員会 (伊賀老人福祉施設協会) 先進施設視察 (社会福祉法人光誠会)			
1 月	誕生日会 (寄せ鍋・すき焼き・蟹鍋)	三重県外国人介護人材集合研修 (三重県介護福祉士会 3名)			
2 月	誕生日会 (ケーキ・蟹鍋・プリンパフェ) アンサンブルロンド演奏会	三重県外国人介護人材集合研修 (三重県介護福祉士会 3名)	避難訓練 (夜間想定)		
3 月	誕生日会 (すき焼き・寄せ鍋)	三重県外国人介護人材集合研修 (三重県介護福祉士会 3名) 介護・福祉 EXPO (RX Japan 3名) カスタマーハラスメント研修会 (名張市社会福祉法人連絡会)		職員健康診断、腰痛健診	
その他	ユニット会議又はブロック会議＝1回／月 リーダー会議＝1回／月 幹事会議、医務室会議＝1回／月 委員会 ＝1回／月・1回／3ヶ月 百合が丘清掃活動 12月				

ショートステイ

1. 総括

今年度の利用実績は、ショート枠7,300床に対し6,773床の利用、入院・退所枠2,061床に対し516床の利用となり、合計9,361床に対し7,289床の利用があり稼働率77.9%で前年比2.5%増となった。

稼働率は前年度に比べ増となったが、目標としていた稼働率85.0%以上については達成することができなかった。しかしながら、要介護3以上の利用者の受け入れを積極的に行い、要介護3・4・5の利用率は85.2%となり、看護体制加算の上位加算であるⅢ・Ⅳを継続して算定することができた。

また、居室での面会が可能となったことで、居室やユニット内の雰囲気を直に感じてもらえる環境となり、行事についても活動が増えたことで家族や利用者が喜ばれる姿が見られた。

来年度は、入院・退所枠を含めた稼働率85%以上の達成と閉鎖中である20床の再開に向けて取り組みたい。

2. 利用状況

定員	20名					1日平均利用者数					20.0名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	638	681	603	619	607	606	609	564	639	621	557	545	607.4
利用率(%)	68.6	74.8	71.8	86.7	90.6	82.2	73.7	72.0	79.9	81.9	81.2	77.3	78.4

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含む。

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	機能訓練 指導員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	1	1	6	1	10
非常勤	0	0	0	6	0	6
合計	1	1	1	12	1	16

※ 機能訓練指導員（特養の看護師、特養の機能訓練指導員兼務）

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 11名 介護支援専門員 1名 看護師 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 第5はなの里 ショートステイ 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月					電気設備年次点検
5 月	誕生日会 (和菓子)		消防設備点検		
6 月	誕生日会 (プリン・果物・生クリーム)	先進施設見学 (社会福祉法人サマス会)			
7 月	誕生日会 (アイスクリーム・カステラ) オカリナ演奏会			美化点検	
8 月	スイカ割り大会				
9 月	誕生日会 (和菓子) 喫茶会 (カラオケ)				貯水槽点検
10 月			避難訓練 (日中想定)	職員健康診断 婦人科健診・腰痛健診 職員インフルエンザ予防接種 ストレッチチェック	
11 月	誕生日会 (ロールケーキ・果物・ホイップクリーム)	認知症フォーラム in みえ	消防設備点検	美化点検	
12 月	クリスマスリース・シフォンケーキ作り クリスマスバザーティー	先進施設見学 (社会福祉法人光誠会)			
1 月	鍋パーティー (すきやき鍋)				
2 月	誕生日会 (和菓子) アンサンブルロンド演奏会		避難訓練 (夜間想定)		
3 月	餃子パーティー	介護・福祉 EXPO		職員健康診断、腰痛健診	
その他	ユニット会議またはブロック会議＝1回/月 リーダー会議＝1回/月 幹部会議、医務室会議＝1回/月 委員会 ＝1回/月・1回/3ヶ月 百合が丘清掃活動 12月				

障害者支援

施設入所支援

1. 総括

今年度は、1名退所したが、直後に2名の新規入所者を確保することができた。今後も入所待機者家族との連携を密にし、空床が出た場合早期に対応できるようにしていきたい。また、入院日数は、延べ256日となり前年より増加している。

入所者の重度化・高齢化が継続し、身体面や精神的な状態を考慮した支援が不可欠になっており、ICTや移乗支援ロボット等のアシスト機能も積極的に活用し、全ての職員が有効な利用に努めた。

入所者個々の障害特性に合わせて適切な対応ができるよう、研修や身体拘束防止・虐待チェックアンケートを通して、職員一人ひとりが支援方法等を見直す場面をつくり、さらなる資質向上に努めた。

新型コロナウイルス集団感染が発生し、利用者や家族に我慢や不安、心配をかけることとなった。来年度は、感染対策の徹底とまん延防止に取り組み、外出や外食の機会を増やし、入居者が笑顔で楽しみのある生活を送っていただけるように努めたい。

2. 入所者状況

定員		20名		現員		20名		1日平均入所者数				19.2名			
区分	入退所者数			年 齢 別 内 訳（歳）											
	入所者	退所者		20～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～85歳	合 計	平均年齢				
男 性	0	1		0	1	3	0	0	3	7	63.5				
女 性	2	0		1	2	2	1	3	4	13	61.4				
合 計	2	1		1	3	5	1	3	7	20	62.5				
障害程度区分		区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合 計	平均区分
視覚・聴覚障害		0		0		0		0		0		0		0	0
肢体不自由		0		0		0		0		2		3		5	5.6
脳・体幹機能障害		0		0		0		0		2		3		5	5.6
内部障害		0		0		0		0		0		0		0	0
重複障害		0		0		0		0		1		9		10	5.9
合 計		0		0		0		0		5		15		20	5.7

※入所待機者数 5名

3. 職種別職員配置状況（含：ショートステイ・生活介護・日中一時支援）（人）

職種 勤務形態	施設長	サービス 管理責任者	看護職員	生活支援員	合計
常勤	1	1	1	12	15
非常勤	0	0	0	6	6
合計	1	1	1	18	21

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護支援専門員 1名 介護福祉士 10名 サービス管理責任者 1名
 栄養士 1名（兼務） 准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

ショートステイ

1. 総括

ショート枠 730 床に対し 608 床利用で 1 日の平均利用者数が 1.6 名（前年度 1.8 名）と減ったが事業計画における目標（500 床）を超えることはできた。前年度より 52 床減少したが、関係機関との連携の強化を図り、新規利用者や定期利用者の確保に努めており、今後も継続していきたい。

2. 利用状況

定員		2 名				1 日平均利用者数					1. 6 6 名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延利用者数	37	41	44	55	55	58	65	66	63	52	47	25	50.7
利用率(%)	61.6	66.1	71.6	73.3	69.4	96.6	104.8	110	101.6	83.8	83.9	40.3	80.3

3. 職種別職員配置状況 施設入所支援に記載

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

生活介護

1. 総括

1 日の平均利用者数が 21.5 名（前年度 22.5 名）で合計 5,502 名（前年 5,777 名）と減少した。コロナ感染による受け入れ中止や施設入居者の入院が増えたことが減少の要因となった。

つばさ学園の実習を積極的に受け入れ、卒業後の新規利用に繋げることはできており、引き続き新規利用者確保に向けて地域との連携を図るとともに、日中活動の充実に力を入れ、魅力あるサービス提供に努めたい。

2. 利用状況

定員		2 8 名				1 日平均利用者数						2 2. 5 名					
年間稼働日数 (256 日)		区分 1		区分 2		区分 3		区分 4		区分 5		区分 6		合計		一日平均	
		0		0		0		0		1, 351		4, 151		5, 502		21. 5	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均				
実人数	23	23	24	24	24	24	23	23	22	23	22	22	23. 1				
延人数	480	513	453	516	484	459	504	448	411	418	411	405	458. 5				
利用登録者数	区分 1		区分 2		区分 3		区分 4		区分 5		区分 6		合計				
	0		0		0		0		5		21		26				

3. 職種別職員配置状況 施設入所支援に記載

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

日中一時支援(名張市・伊賀市委託)

1. 総括

ショートステイ型は年間を通して78名(前年度49名)の利用であった。いずれも土・日曜日等で生活介護の時間外での利用となっている。利用者家族の生活スタイルに変化がみられ、土・日曜日の需要が増えている。

地域と連携をとりながら新規利用者の確保につなげていくと共に、利用者ニーズの把握に努め積極的な受け入れをめざしたい。

2. 利用状況(生活介護型)

今年度は、年間を通してニーズを踏まえたショートステイ型の受け入れができなかった。

3. 利用状況(ショートステイ型)

定員	2名				1日平均利用者数						0.21人		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延利用者数	7	6	5	5	6	8	8	8	11	4	4	6	6.5
利用率(%)	11.6	9.67	8.33	8.06	9.67	13.3	12.9	13.3	17.7	6.45	7.14	9.67	10.6

4. 職種別職員配置状況

施設入所支援に記載

5. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 身体障害者支援施設（施設入所支援、生活介護、短期入所） 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ポランティア、実習生受入等
4月	・お花見ドライブ ・買い物ツアー（ドン・キホーテ）	・炊立てご飯（日曜日昼食） ・創立記念日祝い膳				
5月	・買い物ツアー（ドン・キホーテ） ・星食テイクアウト（マクドナルド）	・朝食サンディッチ ・炊立てご飯	・安全対策担当者養成研修Eラーニング1名			
6月	・喫茶「花🌸ごよみ」 ブッセ・マドレーヌ	・炊立てご飯			・入所者胸部レントゲン	
7月	・夏祭り（ゲーム 景品付き）	・朝食サンディッチ ・炊き立てご飯	・キャリアアパス初任者研修1名	風水害避難訓練 （日中想定）		
8月	・喫茶「花🌸ごよみ」 アイスクリームパフェ	・朝食サンディッチ ・炊立てご飯	・主任副主任法人研修2名 ・キャリアアパス中堅研修1名			
9月	・外食支援 （ココス・王将・歌行燈・回転寿司）	・炊立てご飯 ・敬老祝賀会祝い膳	・リーダー法人研修1名 ・キャリアアパス中堅研修1名	地震火災避難訓練 （日中想定）		・能登半島地震にかかる福祉避難所派遣 （三重県経営協 1名）
10月	・星食テイクアウト ・衆議院議員不在者投票	・炊立てご飯	・サブ・リーダー法人研修2名 ・CareTEX 大阪展示会 2名 ・三重県認知症介護基礎研修1名		・入所者健康診断 ・職員健康診断・婦人科検診 ・腰痛健診	
11月	・名張市障害者スポーツ大会 （3名参加） ・BBQ パーティ	・朝食サンディッチ ・炊き立てご飯	・階層別法人研修2名		・インフルエンザ予防接種	・施設内美化点検
12月	・お鍋パーティー（寄せ鍋） ・クリスマス会（ゲーム・景品） ・個別外出支援	・クリスマス行事食 ・朝マック	・階層別法人研修3名			
1月	・星食テイクアウト王将 （炒飯・餃子・唐揚げ） ・喫茶「花🌸ごよみ」たこやき	・おせち料理 ・炊立てご飯 ・朝食サンディッチ				
2月	・節分豆まき ・喫茶「花🌸ごよみ」 ブッセ等洋菓子とコーヒー	・節分豆まき ・炊立てご飯 ・朝食サンディッチ				・排泄予測機器 DFree 導入 ・つばさ学園実習生受入
3月	・お鍋パーティー （すき焼き風鍋）	・朝食サンディッチ ・炊立てご飯	障害者虐待防止チェック	火災避難訓練 （夜間想定）		
その他	書道 1回/週 絵画教室 1回/週 散髪 1回/月 身体拘束廃止・事故防止対策委員会 1回/3か月 感染症予防委員会 1回/3か月 美化点検 2回/年 防災委員会 1回/2か月 衛生委員会 1回/月 給食委員会 1回/月					

グループホーム「はなの里」

1. 総括

今年度は、入居者 5 名(在宅より 4 名 老健より 1 名)、退居者は 5 名(入院 1 名、特養 3 名、死去 1 名)で、高齢によるADLの低下や治療継続の必要性によるものであった。長期的なコロナ禍で入居者の三密回避、家族や外部との交流機会の減少、外出禁止等の影響も認知症の進行やADLの低下に影響を及ぼしたことは否めない。

入居者の平均年齢は89.2歳と昨年よりやや高齢化しており、平均介護度は2.5と昨年度より0.1上がった。また、年間入居稼働率は入居者の入院が多く、前年度の97%から94.3%と2.7%の減となった。契約実績は97.7%と前年より1%減となり、感染症疾患に起因した入院が大きく影響している。

来年度も利用者中心の介護(パーソン・センタード・ケア)を心がけ、「笑顔・尊重・安心感」の理念のもと、感染症等の予防及び拡大防止を課題と捉え、家族とも連絡を密にして、職員一丸となり適切な対応に努めたい。

新規申込者の高齢化もあり、満床でも疾病による入院加療が多く、今後の重要課題として取り組んでいきたい。

2. 入居者状況

定員		18名		現員		18名		1日平均入居者数					17名		
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳												
	入居者	退居者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢				
男性	1	0	0	0	1	1	3	0	0	5	89.4				
女性	4	4	0	1	3	2	5	2	0	13	89.1				
合計	5	4	0	1	4	3	8	2	0	18	89.3				
介護度		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		平均介護度	
人数		2		7		7		2		0		18		2.5	

※入居申込者数 1 名

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1 (兼)	1 (兼)	11	0	12 (兼)
非常勤	0	0	4	1	5
合計	1 (兼)	1 (兼)	15	1	17 (兼)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 9名

介護支援専門員 1名

看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

事業所名【 グループホーム「はなの里」 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入〕 ボランティア、実習生受入等
4 月	・お花見ドライブ (比奈知ダム)	・法人研修「食事支援のための研修」	・非常食購入 ・消防設備等点検		・沖縄太鼓
5 月	・手作りカレーパーティー (1、2階合同)	・法人研修「ボディメカニクスを用いた介護技術」			・エレベーター点検 ・「みんなの介護」写真撮影 ・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス ・カセットコンロ2台購入(防災用)
6 月	・和菓子の日 ・アジサイ鑑賞(弥勒寺)	・法人研修「気づきの基本」		・胸部レントゲン(入居者)	・1Fブレンダー購入 ・1F衣類乾燥機買い替え
7 月	・GH夏祭り(1、2階合同) ・こもはら福祉会夏祭り(第1にて)	・職員研修「介護職に求められる医療連携と技術」 ・ケアマネ全体研修(防災センターにて)		・施設美化点検	・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス
8 月		・名張市地域密着型事業所集団指導 ・地域密着型事業所(GH)カフェ ・異職場体験研修：2名受入れ ・職員研修「介護職に求められる医療連携と技術」 ・全体研修第1回・第2回 ・ケアマネ全体研修(名張市)	・消防設備 立ち入り検査		・エレベーター点検 ・非常用ランタン購入6機
9 月	・敬老祝賀会(1・2階合同開催) ・夕涼み大会	・運営推進会議			・理容出張サービス ・エレベーター点検
10 月	・和菓子の日 ・外部評価	・外部評価・職員研修「入浴ケアについて」 ・人事考課・認知症基礎研修(1名) ・異職場体験研修：5名受入 2名他部署へ ・階層別研修「リーダー、サブリーダー」(2名)A ・法令順守などの理解、プライバシーの保護 ・個人情報取り扱いについて		・インフルエンザ予防接種 (入居者・職員) ・職員婦人科検診 ・職員健康診断	・1階エアコン3台(1・5・6号室)交換 ・2階湯沸かしポット購入
11 月		・法人研修「認知症について学ぼう」 ・人事評価及び面接(5名) ・ケアマネ施設向け研修・階層別研修A(1名)		・施設美化点検	・理容出張サービス・エレベーター点検 ・2階IHコンロ入れ替え ・浄化槽の点検・清掃
12 月	・紅葉ドライブ ・クリスマス会(1,2階合同)	・法人研修「体と心の理解」 ・冬季面談(全職員)・階層別研修B(2名) ・ケアマネ第1グループ研修・週休3日説明		・入居者コロナワクチン接種	・園芸福祉ボランティア「葉牡丹」 ・1階炊飯器購入
1 月	・おせち料理・お鍋(肉団子) ・お好み焼き(1階)	・階層別研修・B(2名)・法人研修「感染対策・・・」			・理容出張サービス
2 月	・お鍋(すき焼き)各階にて	・階層別研修・C(3名) ・法人研修「ボディメカニクス」 ・介護支援専門員全体会議「高齢者虐待について」			・エレベーター点検
3 月	・雑祭りケーキの日	・名張市協地域福祉研修会「カスタマーハラスメント」 3名 ・法人研修「看取りの理念と実践」	・消防設備保守点検 ・防災訓練 (昼間想定)	・夜勤者健康診断 ・健康診断・腰痛検査	・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス
その他	*毎月1、2階各ケア会議(数名で実施) *身体拘束廃止・事故虐待防止委員会・広報委員会(3か月に1回) *防災委員会(奇数月) *施設設備・美化・衛生委員会、行事委員会(毎月) *音楽療法(月2回) *アップル歯科訪問診療(月4回契約者のみ) *看護師による定期的訪問と24時間オンコール体制 *お誕生会(誕生日開催)				

グループホーム「新」

1. 総括

今年度は、入居者 7 名（在宅 6 名、老健 1 名）、退居者 5 名（特養入所 3 名、入院 1 名、他施設 1 名）であった。稼働率は 96.5%で、平均介護度は 2.5 から 2.8 と高くなっており、身体介護の必要度も増え、職員の負担も大きくなっている。

11月から12月にかけては、新 1 の入居者 8 名が、新型コロナウイルスに感染し居室対応となったため、身体機能の低下や面会制限など家族には心配をかける結果となった。

来年度も引き続き感染対策の徹底とまん延防止に努め、入居者に楽しみのある時間を過ごしてもらえよう、各種行事を行うと共に外出や家族交流の機会を作り、家族にも安心していただけるよう取り組んでいきたい。

2. 入居者状況

定員		18名		現員		18名		1日平均入居者数（入院者を除く）				18名	
区分	入退居者数			年 令 別 内 訳									
	入居者	退居者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢		
男性	3	1	0	2	0	0	0	1	0	3	82.7		
女性	4	4	0	0	2	6	5	2	0	15	88.7		
合計	7	5	0	2	2	6	5	3	0	18	85.7		
介護度		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	平均介護度
人数		0		9		4		4		1		18	2.8

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1 (兼 1)	2 (兼 2)	14 (兼 1)	0	17 (兼 2)
非常勤	0	0	2	1	3
合計	1 (兼 1)	2 (兼 2)	16 (兼 1)	1	20 (兼 2)

○資格等所持状況（複数の資格所持者もあり）

介護福祉士 9名

介護支援専門員 3名

看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 グループホーム 新 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入〕 ボランティア、実習生受入等
4 月	・お花見ドライブ(新1・2) ・誕生日会(新2)				
5 月	・青蓮寺湖ドライブ(新1) ・誕生日会・外食(新1) ・民謡・尺八コンサート(第3)	・運営推進会議		・胸部レントゲン(入居者)	・園芸福祉ボランティア
6 月	・弥勒寺あじさい観賞(新1・2) ・比奈地ダムドライブ(新1)	・認知症介護実践者研修 ・法人研修「気づきの基本」		・美化点検	・自動販売機設置
7 月	・外食ツアー(新1) ・誕生日会・七夕祭(新1・新2) ・お楽しみランチ(新2)	・認知症介護実践者研修・防火管理者研修 ・運営推進会議(報告書にて実施)		・貯水槽清掃・点検 ・防火管理者研修	・園芸福祉ボランティア
8 月	・スイカ割り(新1) ・誕生日会(新1・新2)	・認知症介護実践者研修 ・令和6年度地域密着型サービス事業者集団指導(各張市役所にて)			
9 月	・敬老会(新1・新2) ・秋祭り(新1・新2) ・誕生日会(新2)	・認知症介護実践者研修	・消防用設備等点検	・浄化槽維持管理点検	
10 月	・誕生日会(新1・新2) ・西田原保育園交流会 ・お買い物ツアー(新1) ・和菓子の日(新1・新2)	・運営推進会議 ・法人研修・外部評価		・健康診断(職員) ・インフルエンザ予防注射(職員) ・入居者コロナワクチン	・美化点検
11 月	・誕生日会(新1・新2) ・紅葉ドライブ(新2)	・法人研修「認知症について学ぼう」 ・運営推進会議	・避難訓練(日中想定)	・インフルエンザ予防注射	
12 月	・クリスマス会(新1・新2) ・音楽療法			・浄化槽水質点検	・園芸福祉ボランティア ・車椅子購入(1台)
1 月	・屋食(おせち料理献立) ・初詣(新1・新2) ・誕生日会(新1) ・鍋パーティー ・新年会(新2) ・新春お楽しみ会(新2)	・認知症対応型サービス事業管理者研修 ・運営推進会議 ・法人研修「感染症の予防とまん延防止」			
2 月	・誕生日会(新1) ・節分(巻きずし)	・法人研修「ボディメカニクス」			
3 月	・梅見ドライブ(新1) ・西田原保育園交流会 ・誕生日会(新1) ・ひな祭り(ちらし寿司、桜餅)	・法人研修「看取りケアの理念と実践」	・避難訓練(夜間想定) ・消防用設備等点検	・健康診断(職員)	・園芸福祉ボランティア
その他	* ケア会議(1回/月) * アップル歯科訪問診療及び居宅療養管理指導(契約者のみ) * 看護師による定期的訪問と24時間オンコール体制 * 身体拘束廃止・事故虐待防止安全対策委員会、広報委員会、広報委員会(4回/年)、安全衛生委員会、美化委員会、感染症予防対策委員会、医療安全管理委員会、コンプライアンス委員会				* 音楽療法(2回/月) * 法人階層別研修

多機能ホーム はなの里

1. 総括

4 月当初に管理者と計画作成担当者がそれぞれ変更となり、新体制での運営となった。

今年度の平均登録者数は 20.8 名で、稼働率は 82.8%であった。「通い」3,408 回、「宿泊」244 回、「訪問」は 3,969 回のサービスを提供し、前年度と比較すると「通い」が 423 回増、「宿泊」が 157 回減、「訪問」が 839 回増となった。昨年度は 792 回減となっていた「訪問」の回数が特に増えた理由としては、独居者のサービス利用が増え、服薬、デイサービスの送り出し、室温管理のための空調機器操作等、認知機能低下に伴う家族に代わる役割が利用ニーズとなっていることが、推察される。

来年度は、地域資源の活用やボランティアとの関りに積極的に取り組みながら、サービスの利用意向を把握して対応したいと考えている。職員数を増やして、サービスの質向上に取り組み、利用者の獲得につなげていきたい。

2. 登録状況

登録定員	29名		通い定員	1日15名		現登録者数					24名	
区分	登録者数		年 齢 別 内 訳									
	登録者	中止者	50～59歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢	
男性	4	1	0	0	3	1	0	0	0	4	83.3	
女性	20	3	1	5	5	4	2	3	0	20	83.9	
合計	24	4	1	5	8	5	2	3	0	24	83.6	
介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		平均 介護度		
人数	0	1	6	10	4	2	1	24		2.1		

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1 (兼)	0	4	0	4 (兼)
非常勤	0	1 (兼)	4	1 (兼)	6 (兼 2)
合計	1 (兼)	1 (兼)	8	1 (兼)	10 (兼 2)

※ 看護職は、第 3 はなの里との兼務

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 5 名 介護支援専門員 1 名 看護師 1 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

項目 月		行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月		お花見ドライブ 夏野菜植え付け（トマト・きゅうり）		消防設備点検		・ハンドマッサージ ボランティア
5 月		新緑ドライブ さつまいも植え付け スクエアステップ	・認知症実践者研修（1名）			
6 月		弥勒寺あじさい鑑賞 西田原保育園へ制作プレゼント	・認知症実践者研修（1名） ・接遇研修（法人研修4名） ・気づきの基本（法人研修3名）			・浄化槽点検 ・さつき台団地内清掃活動 ・訪問カット
7 月		夏野菜収穫 七夕パーティー 粉もん&かき氷パーティー	・認知症実践者研修（1名） ・ボジショニングケア（法人研修2名） ・甲種防火管理者講習（1名）			・貯水槽点検 ・法人内美化点検
8 月		夏野菜収穫	・主任、副主任研修（法人研修1名） ・地域密着型サービス事業者等集団指導（1名） ・転倒予防（法人研修2名）			・訪問カット
9 月		コスモスの種まき 比奈知ダムドライブ 秋祭り&敬老会	・介護支援専門員専門研修（1名） ・介護支援専門員全体研修（1名） ・多職種連携コミュニケーションアップ研修（1名）	消防設備点検		・浄化槽点検 ・ハンドマッサージ ・リクガメの餌やりボランティア
10 月		西田原保育園へ制作プレゼント 西田原保育園児の来訪 異職場体験 ハロウィンパーティー	・介護支援専門員専門研修（1名） ・感染症予防対策研修（全員）		婦人科検診（職員） 健康診断（職員） インフルエンザ予防接種（職員）	・訪問カット
11 月		紅葉ドライブ 秋のお弁当ランチ会 さつまいも掘り クリスマスツリー点灯式	・介護支援専門員専門研修（1名） ・認知症について学ぶ（法人研修4名）	避難訓練（日中想定火災訓練）		
12 月		紅葉ドライブ クリスマス会&忘年会 スクエアステップ	・階層別研修B（法人研修1名）			・浄化槽点検 ・訪問カット
1 月		焼き芋大会	・階層別研修B（法人研修1名）			
2 月		節分パーティー 西田原保育園へ制作プレゼント	・階層別研修C（法人研修1名） ・ボデイメカニクス（法人研修5名） ・エンドオブライフケア研修（2名） ・ノロウイルス感染症予防研修（全員） ・小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修（1名）			・訪問カット
3 月		チューリップ植え付け 西田原保育園児の来訪 春のお寿司パーティー	・カスハラ研修（1名） ・主治医意見書研修会（2名）	避難訓練（夜間想定火災訓練） 消火器実技訓練 消防設備点検	腰痛検診（職員）	・寿司職人ボランティア
その他		ケア会議月1回実施 運営推進会議 2カ月に1回実施 お誕生日会適宜実施	名張市内小規模多機能型居宅介護事業所連絡会 3ヶ月毎に実施 各種委員会参加	名張市内小規模多機能型居宅介護事業所ケアマネ連絡会 3ヶ月毎に実施		

多機能ホームゆり

1. 総括

今年度は、登録者数23名でスタートしたが、3月末までに11名の登録中止があり、その内訳は、入院後他施設への移動が4名、グループホーム入居が2名、入院後の死亡が5名であった。

現在は、百合ヒルズ入居中の利用者が11名、他地区からの利用者が5名の計16名で稼働している。稼働率は55.2%と低いが、百合ヒルズ入居予定者、また、他地区からの問い合わせや相談もあり、今後は、徐々に利用者が増えていく見通しである。

利用者の健康管理や転倒予防に留意し、多機能ホームならではのきめ細やかな支援を提供することで、長く継続しての利用につながり、安定した経営が可能となるよう努めたい。

2. 登録状況

登録定員		29名		通い定員		1日15名		現登録者数				16名	
区分	登録者数		年 齢 別 内 訳										
	登録者	中止者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢		
男性	4	2	0	0	1	1	1	1	0	4	90.3		
女性	12	9	0	1	5	2	2	1	1	12	86.6		
合計	16	11	0	1	6	3	3	2	1	16	88.5		
介護度		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度			
人数		0	0	8	3	3	1	1	16	2.0			

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1 (兼)	1 (兼)	5	0	7 (兼2)
非常勤	0	0	4	1 (兼)	5 (兼1)
合計	1 (兼)	1 (兼)	9	1 (兼)	12 (兼3)

※ 1. 管理者および計画作成担当者は、それぞれ介護職との兼務

2. 看護職は、第2はなの里との兼務

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 4名 介護支援専門員 2名 准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 多機能ホームゆり 】

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等 〕
	行	事				
4 月	・花見 桜 (敷地内、青蓮寺湖、夏見)	・チャリティコンサート (はなの里ホール)	・交流施設運営委員会			・空調点検 ・消防設備点検
5 月			・認知症介護実践者研修 (明慎福祉会 1 名)			
6 月	・ドライブ(弥勒寺 アジサイ)	・かがやきサロン (錦生市民センター)	・認知症介護実践者研修 (明慎福祉会 1 名)			
7 月			・認知症介護実践者研修 (明慎福祉会 1 名)			
8 月		・認知症サポーター養成講座 (はなの里ホール)	・地域密着型サービス事業者集団指導 (名張市 1 名)	・防災訓練(緊急連絡網実施)		
9 月	・敬老会	・伊賀琉真太鼓 (はなの里ホール)	・異職場体験(2 名)			
10 月			・異職場体験(4 名)	・防災訓練(火災想定避難訓練)	・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種	
11 月	・お寿司の日	・絵画展(はなの里ホール) ・サンキューカフェ (ゆこゆこ)	・法人内階層別研修(1 名) ・名張市立病院地域公開セミナー (1 名)		・職員婦人科検診	・消防設備点検・美化点検
12 月	・クリスマス会 (ハーモニカ演奏)	・ピアノとクラリネットコン サート・三線コンサート ・クリスマスフェスタ (はなの里ホール)	・法人全体研修(1 名) ・法人内階層別研修(1 名)		・インフルエンザ感染対策 (第 2 医務室 8 名)	・大掃除
1 月			・認知症対応型サービス事業管理者研 (明慎福祉会 1 名) ・認知症介護基礎研修(明慎福祉会 1 名) ・法人内階層別研修(1 名)			
2 月	・ドライブ(ドン・キホーテ) ・季節の制作活動(雑飾り)		・小規模多機能型サービス等計画作 成者研修(明慎福祉会 1 名) ・感染症予防対策研修(8 名)			・フロア床ワックス塗布
3 月	・ドライブ(花見 梅) ・季節の制作活動(桜)	・百合サロン(多機能ゆり)	・介護保険主治医意見書研修 (名賀医師会 1 名) ・身体拘束、虐待防止、安全対策委員会	・防災訓練(火災想定避難訓練) 水消火器訓練	・職員腰椎検診	・傾聴ボランティア
その他	・お誕生日会(対象者がいる月) ・小規模多機能ケアマネ会議(1 回/2 か月)	・ケア会議(毎月) ・職員会議(1 回/2 か月)	・小規模多機能連絡会議(1 回/3 か月) ・法人幹部会(毎月)・経営会議(毎月)・第 2 はなの里幹部会(毎月)	・運営推進会議(1 回/2 か月)		

つつじが丘

老人デイサービス

1. 総括

今年度は利用者数が延べ 3,997 人(前年度 4,115 人)と 118 人減少した。前年度終盤から利用者数が大きく減少し、4月・5月は稼働率が 65%台まで落ち込み、利用中止者が 1 年間で20人(前年度12人)と多かったため、延べ利用者数が減ってしまった。しかし、年間を通して新規の利用者が29人(前年度 13 人)と 2 倍以上の受け入れを行い、終盤は稼働率を 90%近くまで上げることができた。

利用者数の減少と常勤職員等の配置による人件費の増加が収支に大きく影響し、6月までマイナスの要因となった。しかし、7月以降は利用者数が増加し、単月収支がプラスに転じて12月以降で前年度を上回るようになった。

新規利用者の獲得は、居宅介護支援事業所との良好な連携の結果であり、職員のレベルアップにより多様化していくニーズにも対応できるデイサービスとして、高齢化の進むつつじが丘を中心に収支の増加につなげていきたい。

2. 利用状況

定員	30名					1日平均利用者数					15.6名					
年間稼働日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
(256日)	0		135		1,648		1,816		266		132		0		3,997	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均			
実人数	39	39	40	41	41	42	44	45	47	48	49	50	43.8			
延人数	294	302	290	334	323	331	382	350	342	350	341	358	333.1			
利用登録者数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	0		1		20		23		4		2		0		50	

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	生活相談員	看護職員 「機能訓練指導員兼務」	介護職員	合計
常勤	1(兼1)	1(兼1)	0	0	1
非常勤	0	1(兼1)	2(第5兼1)	6(兼1)	7
合計	1(兼1)	2(兼2)	2(第5兼1)	6(兼1)	8

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士	4名	看護師	2名(1名は第5はなの里兼務)
衛生管理者	1名	社会福祉主事	1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和6年度 年間行事等実施報告書

項目 月		行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4月				法人内研修（餐食嚥下、5名） 身体拘束廃止・虐待事故防止安全対策委員会			
5月				法人内研修（ボディメカニクス、6名）			・年次電気設備点検
6月	・開所8周年記念祝い弁当 ・初夏のドライブ＆「四季彩展」での芸術鑑賞 ・元気体操（名張市シルバーク人材センター、7名）			集団指導（オンライン） 法人内研修（気づきの基本、4名）	・消防設備点検		・元気体操
7月				法人内研修（ポジショニング、5名） 職員面接		・美化点検	・電気設備の漏電箇所修理
8月				法人内研修（転倒予防、3名）	・消防設備点検		
9月				法人内研修（褥瘡予防、3名） 身体拘束廃止・虐待事故防止安全対策委員会			
10月	・秋の大運動会（3日間）			法人内研修（入浴ケア、4名） 異職場体験（受け入れ4名）		・健康診断 ・ストレスチェック	
11月	・比奈知ダム「秋のドライブ」			法人内研修（認知症、4名）		・婦人科検診 ・美化点検	・施設車両タイヤ交換 （ノーマール→スタットレス）
12月	・晩秋・初冬の「紅葉ドライブ」 ・創作エイサー心流（くくる）の演舞 ・クリスマスマスプレゼント、クリスマス마스特別食・ケーキ			法人内研修（医学的知識、3名） 職員面接 身体拘束廃止・虐待事故防止安全対策委員会	・避難訓練（夜間火事想定）		・創作エイサー心流
1月				法人内研修（感染症予防、6名）			・施設車両バッテリー交換
2月				法人内研修（ボディメカニクス、1名）	・消防設備点検		・インターネット工事
3月	・創作エイサー心流（くくる）の演舞			法人内研修（看取り、2名） 通所介護「入浴介助に関する研修」 カスハラに関する研修（1名） 身体拘束廃止・虐待事故防止安全対策委員会	・避難訓練（昼間火事想定）	・腰痛検診	・創作エイサー心流
その他	・音楽療法（3回/月） ・第5はなの里幹部会（1回/月）	・マジックショー（1回/月） ・身体拘束廃止・虐待事故防止安全対策委員会（4回/月）	・お誕生日のお祝い（毎月）	法人内研修（1回/月）			

グループホームつつじが丘 サテライト

1. 総括

今年度の新規入居者は3名（在宅3名）であり、退居者3名はいずれも体調の急変による入院後、施設に戻れなくなかった。そのため、入院による空床が増え稼働率は96.5%と前年度（98%）より低い値となった。今後の安定した稼働のためにも退居による空床を少なくし、スムーズな入居が可能となるよう、居宅介護支援事業所や医療機関などとも連携し、待機者の獲得に努めたい。

入居者支援においては、市民センターでの行事に参加するなど外出の機会を増やし、気分転換を図り笑顔で過ごしていただけるよう努めた。家族に対して毎月の「つつじが丘だより」を送付するとともに、受診や面会時などに日々の生活状況の報告を行い、良い関係を保つことができた。

来年度も引き続き感染症対策の基本である「手洗い、うがい、換気、消毒」を徹底し、入居者の体調の把握に努め、家族との連携を密にして入居者・家族に安心していただける対応に努めていきたい。

2. 入居者状況

定員	9 名		現員	9 名		1 日平均入居者数（入院者を除く）			9 名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳						合 計	
	入居	退居	70～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	合 計	平均年齢	
男性	2	2	0	1	0	0	1	2	90.0	
女性	1	1	1	0	2	3	1	7	89.7	
合計	3	3	1	1	2	3	2	9	89.9	
介護度別数	要支援 2		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計	平均介護度	
	0		1	0	7	1	0	9	2.9	

3. 職種別職員配置状況

（人）

職種 勤務形態	管理者	計画作成者	介護職員	看護師	合計
常勤	1	1（兼）	6（兼1）	0	6（兼1）
非常勤	0	0	1	1	2
合計	1	1（兼）	7（兼1）	1	8（兼1）

※ 管理者は「新」と兼務

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 3名 介護支援専門員 1名 看護師 1名
准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 グループホームつつじが丘サテライト 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月	・お花見 ・誕生日会				
5 月	・端午の節句（お茶会） ・おやつ作り（プリンアラモード） ・つつじが丘祭り参加	運営推進会議			年次電気設備点検
6 月	・和菓子の日	ケア会議 身体拘束廃止・事故防止対策委員会 集団指導	消防設備点検		体操（シルバー人材センター）
7 月	・お誕生日会 ・土用の丑（鰻） ・七夕祭り ・夏野菜カレー作り	運営推進会議		美化点検	園芸福祉ボランティア
8 月	・お誕生日会 ・夕涼み会 ・お好み焼きパーティー	ケア会議	消防設備点検		入浴用シャワーベンチ取り換え
9 月	・グループホーム敬老祝賀会 ・誕生日会 ・健康フェスタ参加	運営推進会議 ケア会議 身体拘束廃止・事故防止対策委員会		レントゲン（入居者）	衣類乾燥機購入 AED 交換
10 月	・和菓子の日 ・屋外お茶会 ・花火大会 ・玉入れ大会 ・市民センター祭り参加	全体研修 異職場体験受け入れ		職員健康診断 （インフルエンザ予防接種）	
11 月	・チューリップ球根植え ・オレンジモア観賞	ケア会議 運営推進会議 法人研修「認知症について学ぼう」		インフルエンザ予防接種・ コロナワクチン接種 （入居者） 婦人科健診（職員） 美化点検	
12 月	・誕生日会 ・クリスマス会 ・ゆず湯	ケア会議 外部評価 身体拘束廃止・事故防止対策委員会	避難訓練（夜間想定）		園芸福祉ボランティア
1 月	・元旦（おせち） ・鏡開き（善哉） ・初詣（積神社）	法人研修「感染症の予防とまん延防止」 運営推進会議			配管洗浄工事 食洗器・扉開閉センサー修理
2 月	・豆まき	法人研修「ボディメカニクス」	消防設備点検		
3 月	・ひな祭り ・誕生日会	ケア会議 運営推進会議 身体拘束廃止・事故防止対策委員会	避難訓練（日中想定）	健康診断（職員）	園芸福祉ボランティア 創作エイサー心琉
その他	・訪問歯科診療（随時、定期：アップル歯科） ・パンの日（月/1 回朝食に市販パンを購入） ・音楽療法（月/3 回） ・散髪（2 ケ月/1 回） ・階層別研修（法人）				

保 育 園

西田原保育園

1. 総括

コロナが落ち着き、数年ぶりに異年齢保育や地域交流を再開するなか、園児が年齢の枠を超えて学び合い成長する姿や多様な人とのコミュニケーションを楽しむ姿が見られたことを受け、今年度は、更に多様な交流の場を設けてきた。このなかから、子どもたちは「家族以外の人にも見守られる心地よさと安心感」や「人に教わり知識を深める学びの楽しさ」を感じることができた。「待つ・許す・折り合いをつける」ことが苦手と言われる子どもたちが、こうした経験を通して自然にその力もつき、温かな関わりが見られた。

また、「小1プロブレム（小学1年生が学校生活になじめず、集団行動をとれないなど）」への対応策として、文部科学省が打ち出す幼保小の架け橋としての取り組みの重要性を踏まえ、名張市の現状に先駆け近隣小学校と連携し、交流を深めながら独自のアプローチカリキュラムを作成した。園での経験や学びが就学後の学習につなげられるよう、小学校の理解を得ることができた結果、子どもも保護者も就学に対しての期待が持てるようになった。

来年度からの認定こども園移行に向け、職員間で、教育・保育の内容についても話し合い、研修を重ね、学びを深めることができた。積極的に新たな園の取り組みを発信したことで1号認定児など新入園児や新規職員の採用にもつながった。

今後は新たな職員も加わるなかで、職員間で互いの個性や考えを認め合いながら一丸となり、未来ある子どもたちの健やかな育ちを支え、なくてはならない園、となるよう努めていきたい。

2. 利用状況

定員		8 0 名		年間開園日数		2 9 3 日		1 日 平均通園児数			6 7 名		
月 年齢・事業等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 (障害児保育)
0 歳児	0	0	1	1	3	3	3	7	8	8	8	8	4.2
1 歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	7.3
2 歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	13	13	13	14.5
3 歳児	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19.2
4 歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0 (1)
5 歳児	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21.0 (1)
合計	81	81	81	81	83	83	83	87	89	87	87	87	84.2 (2)
稼働率(%)	101	101	101	101	104	104	104	109	111	109	109	109	105.3
延長スポット 保育利用児数	15	19	19	24	16	16	20	15	11	16	16	20	17.3
一時預かり	5	5	4	4	2	4	15	7	4	18	27	29	10.3
なかよし広場	0	3	5	12	4	9	5	2	1	3	3	4	4.3

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	園長	副園長	保育士		調理員	給食代行員	合計
			副主任	一般			
常勤	1	1	2	9 (内 1 人育休中)	2 (内 1 人副主任)	0	15
非常勤	0	0	0	14	1	2	17
合計	1	1	2	23	3	2	32

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

5. その他特記事項

＊ 運営委員会の開催

8 月 ○運営状況・事業計画

2 月 ○事業報告

○園舎移転及び認定こども園移行について

○令和 7 年度事業計画 (案)

令和6年度 年間行事等実施報告書

【 西田原保育園 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 ※施設設備整備・備品購入 ◎ボランティア、実習生受入等
4月	・はじまりのつどい、 ・保護者会総会（コードモニアブリにて配信）	尿検査 内科健診	・火災発生訓練 ・初期消火訓練		※給食室換気扇清掃(業者) ※NTTモデム交換 ※1歳児用机購入(1台) ※ガスメーター通信装置取り換え ※シロアリ駆除
5月	・土づくり、夏野菜植え ・春の遠足(幼児組) ・きつぷかかがやけ教室	尿検査 歯科健診 歯みがき指導	・地震発生時訓練 ・初期消火訓練		
6月	・個人懇談 ・親子体操教室(4歳児) ・起震車体験 ・ちいちかけん園芸部・地域の方との交流 (花壇づくり)	5歳児健診 (前期)	・地震発生時訓練 ・初期消火訓練		
7月	・ばりっこピカピカ小1学級体験授業(5歳児) ・七タお楽しみ会 ・プール遊び開始(幼児組) ・プール自由参観		・火災発生時訓練 ・初期消火訓練		
8月	・ばりっこピカピカ小1学級体験授業(5歳児) ・着衣水中着衣体験	・保幼小接続についての研修(オンライン 3名) ・保健研修(防災センター 1名) ・給食研修(オンライン 1名) ・食物アレルギー研修(防災センター 1名) ・学校における食育ステップアップ研修(2名)	・風害対応(引き渡し訓練) ・地震発生時訓練 ・初期消火訓練 ・非常食試食体験		◎職場体験(結梗が丘中学校)
9月	・煙体験 ・夕涼み会	・災害ボランティアスキルアップ研修 (ふれあい 2名) ・人権保育研修(教育センター 1名)	・煙体験 ・地震からの火災、通報訓練 ・初期消火訓練		
10月	・運動会(幼児組) ・秋の遠足(幼児組) ・にこにこあそぼう会(2歳児) ・ハロウィンおたのしみ会	尿検査 (5歳)	・近隣火災発生時対応訓練 ・初期消火訓練 ・消防総合訓練	・職員健康診断 ・インフルエンザ 予防接種	※遊具点検
11月	・焼き芋(地域の方と) ・親子遠足(幼児組) ・ちいかけん園芸部・地域の方との花植え ・蕨原小学校との200M交流、交流会 ・ばりっこピカピカ小1学級体験授業(5歳児)	5歳児健診 (後期)	・名張市総合防災訓練 ・初期消火訓練 ・午睡中の火災発生訓練	・職員婦人科健診	※机・椅子の点検(ジャクエツ) ※室内用複合運動用具購入 (篠原欣子記念財団より助成) ◎インターンシップ(白鳳高校)
12月	・発表会(4・5歳児) ・冬のお楽しみ会		・標準時間帯の地震発生訓練 ・火災発生時、通報訓練 ・初期消火訓練		三重県による書類監査 ※ お散歩車購入1台 ※ インターネット回線の点検・確認(NTT)
1月	・親子陶芸教室・クラス懇談会 ・平和の発表会(5歳児) ・修了記念写真撮影 ・親子ふれあい参観及びクラス懇談会 ・ばりっこピカピカ小1学級体験授業(5歳児)		・風雪時の園児引き渡し訓練 ・不審者侵入対応訓練 ・初期消火訓練		◎実習生受入(関西女子短期大学 1名)
2月	・親子ふれあい参観及びクラス懇談会(2歳児) ・発表会(3歳児)・蕨原小学校との200M交流	視力検査 (4歳)	・地震、火災発生時訓練 ・初期消火訓練		
3月	・入園説明会 ・多機能ホーム訪問(4歳児) ・伍パッチづくり ・お別れ会 ・卒園式		・地震からの火災発生時訓練 ・初期消火訓練 ・年間訓練の反省		※プール移設(ネオアシスト)
その他	身体計測(0.1.2歳児毎月・3.4.5歳児隔月) 移動図書館やまなみ号来園(月2回) サッカー教室(5歳児 年7回) ・ペインティングタイム 運動あそび教室(3.4.5歳児 年12回) 地域子育て支援「なかよ し広場」(毎月)	(園内) カリキュラム検討会議・職員会議 障がい児保育研修・同和保育研修 園内研修・(安全研修) (市主催) な同会(隔月) コーディネーター研修		・検便(月2回) (給食調理員・乳児担当) ・ピット掃除(週1回) ・クッカノン点検	※こども園用机・遊具等購入 ◎絵本読み聞かせボランティア (9月～月1回)

桔梗が丘保育園

1. 総括

認定こども園への移行に向けて、異年齢で関わる「わわわの日」にこるんタイムの時間を活用して遊びの環境を工夫することで、楽しむ様子や普段は見られない成長が見えてきた。子ども達が自ら遊びを選んだり展開したりと、興味の幅が広がり、自然に関わり思いやれる気持ちを育む姿につながった。

地域とのつながりを大切にするため、市民センターへの出展や高齢者サロン、近隣の小規模園との交流を行い、勤労感謝の日にはお世話になっている方々へ感謝の気持ちを届けるなど、機会を捉えて積極的に取り組んだ。また、未就園児の子育て支援の一環として、一時預かり事業では、保護者のニーズに応え年間 245 人を受け入れた。

ICTの活用により、ペーパーレス化や事務時間の軽減に取り組み、遊びの環境や子どもの姿を共有し合える時間を十分にもつことができた。また、園の活動を保護者に配信し、子ども達の姿をわかりやすく伝えられたことから、保護者と子どもの育ちを共に喜び、安心につなげることができた。

第三者評価の改善点であった職員の育成では、参加型研修を取り入れ、お互いの意見を出し、職員が認め合い協力し合える関係となり、働く意欲につなげることができた。また、職員確保も視野に入れ、園内活動のホームページ掲載や園見学の随時受入により、新規採用者の受け入れにつながった。

今後も、年齢や生活環境が異なる子ども達が、遊びを通して成長し合える環境をつくり、職員同士が連携を図り、向上し合える風通しの良い職場づくりに努める。

2. 利用状況

定員	160名		年間開園日数		293日				1日平均通園児数			131名	
月 年令・事業等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 (障害児保育)
0歳児	4	4	4	5	6	9	12	14	15	14	14	13	9.5
1歳児	14	14	15	15	15	15	15	16	16	16	15	15	15.1
2歳児	28	28	28	28	29	29	29	29	29	29	29	29	28.7
3歳児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30.0
4歳児	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40.0
5歳児	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43.0 (2)
合計	159	159	160	161	163	166	169	172	173	172	171	170	166.3 (2)
稼働率(%)	99	99	100	101	102	104	106	108	108	108	107	106	104.0
延長保育 スポット保育	202	202	201	171	114	159	141	130	145	148	139	169	160.1
一時預かり	4	15	19	35	12	27	21	26	11	21	30	24	20.4
なかよし広場	7	6	11	5	11	10	15	5	2	6	5	6	7.42

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務 形態	園長	保育士		調理員	給食 代行員	看護職	環境整備 及び 保育補助	合計
		副主任	一般					
常勤	1	3	14 (内2人育休)	2 (内1人副主任)	0	0	0	20
非常勤	0	0	24 (内1人育休)	3 (内1人調理補助)	2	2	1	32
合計	1	3	38	5	2	2	1	52

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

5. その他特記事項

* 運営委員会の開催

7月 内容：運営目標・事業計画

2月 内容：事業報告・令和7年度事業計画（案）

令和6年度 年間行事等実施報告書

別紙

【 桔梗が丘保育園 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理 衛生管理	その他 〔 ※施設設備整備・備品購入 ◎ボランティア、実習受入等 〕
4 月	・新入園児はじまりのつどい ・保護者会総会（昼顔配布） ・春の遠足（幼児組）・土づくり野菜植え ・個人懇談（乳児組） ・サッカー交流教室（5歳児）	・安全管理研修 ・発達支援研修 ・安全管理研修 ・人権、同和研修（1名） ・エビペン使用研修 ・感染症発生時対応研修（インフルエンザ） ・応急手当講習（6名）	・避難訓練（火災想定） ・初期消火訓練 ・火災発生時訓練（給食室からの出火） ・初期消火訓練 ・地震発生時訓練 通報訓練 ・火災発生時訓練・煙体験 ・初期消火訓練		※1 歳児室エアコン清掃 ※給食室シンク排水ホース交換
5 月	・春の遠足（幼児組） ・個人懇談（乳児組） ・サッカー交流教室（5歳児）	・発達支援研修 ・安全管理研修 ・人権、同和研修（1名） ・エビペン使用研修 ・感染症発生時対応研修（インフルエンザ） ・応急手当講習（6名）	・火災発生時訓練（給食室からの出火） ・初期消火訓練 ・地震発生時訓練 通報訓練 ・火災発生時訓練・煙体験 ・初期消火訓練		※給食室換気扇メンテナンス ※給食室 冷凍ストッカー購入
6 月	・個人懇談（幼児組） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5歳児） ・親子運動あそび教室（4歳児）	・人権、同和研修（1名） ・エビペン使用研修 ・感染症発生時対応研修（インフルエンザ） ・応急手当講習（6名）	・地震発生時訓練 通報訓練 ・火災発生時訓練・煙体験 ・初期消火訓練		※草刈り（シルバーク人材センターに依頼）
7 月	・七夕お楽しみ会 ・プール遊び（3・4・5歳児）・水遊び開始（乳児） ・プール参観（3・4歳児）	・保育園全体研修会（異年齢保育） ・感染症発生時対応研修（嘔吐） ・要保護児童対策及びDV 対策研修（1名）	・風水害時の対応・園児引き渡し訓練 ・不審者侵入時訓練		※1,2 歳児トイレ水栓交換 ※2 歳児室エアコンフィルター清掃 ※給食室器具ロープ補修 ◎実習受入（関西女子短期大学）2名
8 月	・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5歳児） ・プール参観（5歳児）・平和学習期間 ・夏まつり ・地域交流 ほっとまち茶屋、作品出展	・安全管理研修 ・保健研修（1名） ・給食施設アレルギード対応研修（1名）	・地震発生時訓練 ・初期消火訓練 ・風水害への対応 園児引き渡し訓練	夏の感染予防について（看護師）	※4 歳児用トイレ照明増設工事 ※AED バット、バッテリー交換 ※給食室 水漏れ修繕 ※外部水銀灯交換 ◎実習受入れ（大阪樟蔭女子大学）2名 （総合学園ヒューマンアカデミー）1名
9 月	・敬老の日 はなの里へ制作贈る	・不適切保育研修 ・人権保育研修（1名） ・災害スキルアップ研修（1名）	・地震発生時訓練・起震車体験 ・初期消火訓練 ・不審者侵入時訓練		※外灯ランプ取替 ※給食室流し排水洗浄 ◎職場体験（南中）6名・（桔中）8名
10 月	・運動会（各学年で実施） ・秋の遠足（幼児組） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5歳児） ・地域交流 市民センター祭り作品出展	・キャリアアップ研修（オンライン2名） ・安全管理研修 ・人権研修（1名） ・発達支援研修（1名） ・DV 研修（1名） ・虐待研修（講師：名張市職員） ・要保護児童対策研修（1名） ・保護者支援、家庭支援研修（1名）	・火災発生時訓練（乳児室からの出火） ・通報訓練 ・初期消火訓練 ・夕長時間保育中地震発生時訓練 ・土曜日保育中地震発生時訓練 ・初期消火訓練	・インフルエンザ 予防接種（職員） ・職員健康診断	※草刈り（シルバーク人材センターに依頼） ※オゾン除菌機器クッカノン 1台購入 ◎職場体験（名中）4名
11 月	・やきいも ・すくすくあそぼう会（乳児組） ・親子遠足（幼児組） ・勤労感謝の日 地域の方へ制作贈る	・発達支援研修（1名） ・虐待研修（講師：名張市職員） ・要保護児童対策研修（1名） ・保護者支援、家庭支援研修（1名）	・夕長時間保育中地震発生時訓練 ・土曜日保育中地震発生時訓練 ・初期消火訓練		
12 月	・冬のお楽しみ会（乳児・幼児実施） ・発表会（幼児組）	・人権研修（1名） ・安全管理研修 ・食育研修（1名） ・発達支援研修（1名） ・給食調理員研修（4名） ・名張市社会福祉法人連絡会研修（2名） ・BCP フォローアップ研修 ・保育園全体研修会 ・発達支援研修（1名） ・キャリアアップ研修（オンライン1名）	・地震・火災発生時訓練（午睡起き） ・初期消火訓練 ・地震発生時訓練（保育中） ・不審者情報訓練 ・初期消火訓練	冬の感染予防について（看護師）	※0 歳児保育室エアコンフィルター清掃 ※1 歳児保育室床補修 ※給食室フードカッター2台購入 三重県による書類監査
1 月	・桔梗小交流授業（5歳児） ・修了記念写真撮影 ・クラス懇談会（3歳児）	・食育研修（1名） ・発達支援研修（1名） ・給食調理員研修（4名） ・名張市社会福祉法人連絡会研修（2名） ・BCP フォローアップ研修 ・保育園全体研修会 ・発達支援研修（1名） ・キャリアアップ研修（オンライン1名）	・地震発生時訓練（保育中） ・不審者情報訓練 ・初期消火訓練		※5 歳児保育室空調室内機簡易掃除 ※給食室炊飯器部品交換、食洗用水槽水漏れ修理 ◎実習受入（名張市立看護専門学校）3名
2 月	・桔梗小交流授業（5歳児） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5歳児） ・クラス懇談会、保育参加（0,1,2,5歳児）	・保育園全体研修会 ・発達支援研修（1名） ・キャリアアップ研修（オンライン1名）	・予告なしの訓練（近隣からの火災） ・初期消火訓練		※給食室 野菜調理器刃物研磨交換 ◎実習受入（高田短期大学）1名 （皇学館大学）1名（畿央大学）1名
3 月	・おわかれ会 ・卒園式	・安全管理研修 ・児童虐待、不適切保育研修（1名）	・地震後給食室からの火災（総合避難訓練） ・第二避難場所へ避難		※ホール・幼児組、2階廊下と職員室ワックスがけ ※室内遊具購入、※給食室遊具網取替及びベンキ塗り ※1階廊下張り替え ※看板、クラス表示付け替え ※給食室 回転釜部品交換、ガス栓増設工事 ※給食室 3升用ガス炊飯器、2升用電気炊飯器、箸、コップ、皿、保温ジャー等購入
その他	・身体計測（乳児毎月・幼児隔月） サッカー教室（5歳児） ・絵画教室（5歳児） なかよし広場（月1回）運動あそび教室（幼児月1回） ・地域交流 高齢者サロン訪問（4.5歳児 6月から12月）	・カリキュラム検討会議・職員会議 ・同和保育研修・障がい児保育研修 ・担当者会議・なな会・園内研修 ・コーディネイター研修		・検便（月2回） 調理員、乳児担当 ・産業医巡回 衛生管理者指導	※給食用エレベーター定期メンテナンス ※オゾン除菌機器クッカノンメンテナンス